

令和 4 年度

入学者選拔要項

令和 3 年 7 月

千葉大学



CHIBA UNIVERSITY

千葉大学入学者受入れの方針

1 千葉大学の求める入学者

千葉大学は、総合大学として多様な研究・教育組織から構成されており、その知的環境を十分に利用して、問題解決能力を培い、創造的能力を育み、自発的な精神を養い、社会と文化の発展とともに、人類の平和と地球環境の保全に貢献する人材の育成を目指しています。

千葉大学は『つねに、より高きものをめざして』の理念のもと、次のような向上心あふれる人の入学を求めています。

1. 現代社会を生きていく人間として欠くことのできない国際的、倫理的、知的な素養を備え、さらに向上させていこうとする熱意を持つ人
2. 本学での修学について強い好奇心、関心を持ち、問題について自発的に探求し、問題解決の能力を高めていこうとする意欲を持つ人
3. 本学入学後の修学に必要な基礎学力として十分な知識・実技能力を持つ人

2 入学者選抜の基本方針

千葉大学は、複数の受験機会を提供し、多様な入学者選抜を実施しています。本学の教育理念・目標に見合う学生を選抜するため、一般選抜の他に特別選抜として、次の試験を実施しています。

総合型選抜、学校推薦型選抜、園芸産業創発学プログラム選抜、社会人選抜、帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜、3年次編入学、先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜

本学の入学者選抜では、大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書、面接及び小論文などを組み合わせて、志願者の能力や資質を総合的に評価します。

3 入学までに身に付けて欲しいこと

基礎学力としての十分な知識と共に、他の人との関わり合いの中でコミュニケーション能力を身に付けてください。

広く社会に目を向け幅広い知識を養い、豊かな人間性と社会や学問に対する強い好奇心を持つとともに、自ら考え、判断し、解決したりする力を高めてください。

これらは、本学に入学してから知識・技能を生かす底力となるでしょう。

なお、各学部・学科（課程）の入学者受入れの方針については、本学ホームページ（<https://www.chiba-u.ac.jp/exam/gakubu/adpolicy.html>）等をご覧ください。

※ この冊子は学生募集要項（願書）ではありません。

出願する際は、必ず各選抜の学生募集要項を確認のうえ、出願手続を行ってください。

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、本学の入学者選抜実施に関して変更等が生じる場合は、速やかに本学ホームページ (<https://www.chiba-u.ac.jp/exam/>) や各選抜の学生募集要項等でお知らせします。



目 次

1. 入学者選抜日程の概要	2
(1) 一般選抜	2
(2) 特別選抜	2
2. 募集人員	4
3. 一般選抜	9
(1) 出 願	9
ア 出願資格	9
イ 出願要件	9
ウ 出願の際の留意事項等	10
(2) 入学者選抜	10
ア 選抜方法等	10
(ア) 選抜方法	10
(イ) 2段階選抜の実施	10
(ウ) 合否判定基準	11
イ 実施教科・科目等	11
(ア) 大学入学共通テストの指定教科・科目等	11
(イ) 個別学力検査等の出題教科・科目等	17
(ウ) 教育学部学校教員養成課程 小中専門教科コース音楽科教育分野 演奏実技の実施要領等	25
(エ) 入学者選抜（一般選抜）における外国語検定試験成績の利用	26
ウ 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点	29
エ 身体等に障害のある入学志願者の事前相談	31
4. 総合型選抜	32
5. 学校推薦型選抜	44
6. 園芸産業創発学プログラム選抜	47
7. 帰国生徒選抜	49
8. 社会人選抜	50
9. 先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜	51
10. 私費外国人留学生選抜	55
11. 次年度入学者選抜方法の変更（予告）	61
12. 学部への問合せ及び特別選抜学生募集要項等の請求方法	74

1. 入学者選抜日程の概要 ※ 日程については変更がありえますので、必ず募集要項等で確認してください。

試験	日程	受験案内発表	出願期間	実施期日
大学入学共通テスト		9月から同試験利用大学で配布	9月27日(月)～10月7日(木)	1月15日(土)～16日(日) 同試験利用大学で実施

(1) 一般選抜

※ 日程については変更がありえますので、必ず募集要項等で確認してください。

選抜	日程	要項発表	出願期間	選抜期日	合格者発表等	入学手続
一般選抜 (前期日程)	国際教養学部	10月下旬	1月24日(月)～2月4日(金)	国際教養学部, 文学部, 法政経学部, 理学部, 工学部, 園芸学部, 薬学部 2月25日(金)	第1段階選抜 実施結果発表 2月10日(木)	3月14日(月)～15日(火)
	文学部					
	法政経学部					
	教育学部					
	理学部					
	工学部					
	園芸学部					
	医学部					
	薬学部					
一般選抜 (後期日程)	看護学部	10月下旬	1月24日(月)～2月4日(金)	教育学部, 医学部, 看護学部 2月25日(金), 26日(土)	合格者発表 3月9日(水)	3月26日(土)
	文学部					
	法政経学部					
	理学部					
	工学部					
	園芸学部					
	医学部					
	薬学部					
	看護学部					

(2) 特別選抜

※ 日程については変更がありえますので、必ず募集要項等で確認してください。

選抜	日程	要項発表	出願期間	選抜期日	合格者発表	入学手続	
総合型選抜	国際教養学部	7月下旬	9月13日(月)～15日(水)	10月30日(土)～31日(日)	合格内定者: 12月3日(金) 最終合格者: 2月10日(木)	2月16日(水)	
	文学部	7月中旬	10月1日(金)～5日(火)	11月13日(土)	合格内定者: 12月10日(金) 最終合格者: 2月10日(木)	2月16日(水)	
	法政経学部	7月中旬	10月25日(月)～27日(水)	11月20日(土)	合格内定者: 12月15日(水) 最終合格者: 2月10日(木)	2月16日(水)	
	教育学部	方式Ⅰ(共通テストを課す) 方式Ⅱ(共通テストを課さない)	6月下旬	9月1日(水)～3日(金)	9月25日(土)～26日(日)	合格内定者: 11月1日(月) 最終合格者: 2月10日(木)	2月16日(水)
					9月25日(土)	11月1日(月)	
	理学部	7月中旬	9月27日(月)～30日(木)	10月1日(金)～13日(水) 11月13日(土)	第1次選抜合格者: 10月22日(金) 第2次選抜合格者: 11月13日(土) 最終合格者: 11月26日(金)	2月16日(水)	
	工学部 総合 工学科	デザインコース	6月下旬	9月27日(月)～30日(木)	10月23日(土)～24日(日)	第1次選抜合格者: 10月24日(日) 第2次選抜合格者: 11月12日(金) 最終合格者: 2月10日(木)	2月16日(水)
		情報工学コース			10月6日(水)～8日(金)	第1次選抜合格者: 10月15日(金) 第2次選抜合格者: 11月12日(金) 最終合格者: 2月10日(木)	
					物質科学コース	10月23日(土)	
		方式Ⅰ 方式Ⅱ				10月23日(土)	
園芸学部	6月中旬	10月12日(火)～14日(木)	10月15日(金)～20日(水) 11月14日(日)	第1次選抜合格者: 10月29日(金) 第2次選抜合格者: 12月3日(金) 最終合格者: 2月10日(木)	2月16日(水)		

選抜		日程	要項発表	出願期間	選抜期日	合格者発表	入学手続
学校推薦型選抜	文学部		7月中旬	11月 1日(月) ～ 4日(木)	11月13日(土) ～14日(日)	12月10日(金)	2月16日(水)
	薬学部		7月中旬	11月 1日(月) ～ 4日(木)	11月13日(土) ～14日(日)	2月10日(木)	2月16日(水)
	看護学部		6月下旬	11月 1日(月) ～ 4日(木)	11月13日(土)	合格内定者:12月 1日(水) 最終合格者: 2月10日(木)	2月16日(水)
園芸産業創発学プログラム選抜	園芸学部		7月中旬	11月 1日(月) ～ 2日(火)	11月13日(土) ～14日(日)	合格内定者:12月 3日(金) 最終合格者: 2月10日(木)	2月16日(水)
帰国生徒選抜	薬学部		7月中旬	11月 1日(月) ～ 4日(木)	11月13日(土) ～14日(日)	12月 3日(金)	3月14日(月) ～15日(火)
社会人選抜	文学部		7月中旬	10月 1日(金) ～ 5日(火)	11月13日(土)	12月10日(金)	3月14日(月) ～15日(火)
	看護学部		6月下旬	10月 4日(月) ～ 7日(木)	11月13日(土)	12月 1日(水)	2月16日(水)
先進科学プログラム(飛び入学)学生選抜	方式Ⅰ	7月下旬	7月下旬	11月15日(月) ～22日(月)	12月18日(土) ～19日(日)	第1次判定合格者:12月19日(日) 最終合格者: 1月13日(木)	2月16日(水)
	方式Ⅱ			1月24日(月) ～2月 2日(水)	2月25日(金) 3月13日(日)	第1次判定合格者: 3月 9日(水) 最終合格者: 3月20日(日)	3月26日(土)
	方式Ⅲ			1月24日(月) ～2月 2日(水)	3月13日(日)	3月20日(日)	令和4年 7月中旬
	総合型選抜方式	6月下旬	9月27日(月) ～30日(木)	10月23日(土) ～24日(日) 2月25日(金) 3月13日(日)	第1次判定合格者:10月24日(日) 第2次判定合格者:11月12日(金) 第3次判定合格者: 3月9日(水) 最終合格者: 3月20日(日)	3月26日(土)	
私費外国人留学生選抜	文学部		7月中旬	11月 1日(月) ～ 4日(木)	11月27日(土)	1月13日(木)	2月16日(水)
	法政経学部		7月中旬	10月25日(月) ～27日(水)	11月20日(土)	12月15日(水)	2月16日(水)
	教育学部		11月上旬	1月24日(月) ～26日(水)	2月24日(木), 25日(金), 26日(土) のいずれか (コースにより異なる)	3月 9日(水)	3月14日(月) ～15日(火)
	理学部		7月中旬	10月27日(水) ～28日(木)	11月13日(土)	11月26日(金)	2月16日(水)
	工学部	日本大学連合 学力試験利用	6月下旬	9月27日(月) ～30日(木)	10月23日(土)	11月12日(金)	2月16日(水)
							1月中旬(予定)
	園芸学部		6月中旬	11月 1日(月) ～2日(火)	11月13日(土)	12月 3日(金)	2月16日(水)
	医学部		11月	1月24日(月) ～26日(水)	2月25日(金) ～26日(土)	3月 9日(水)	3月14日(月) ～15日(火)
	薬学部		11月	1月24日(月) ～25日(火)	2月25日(金) ～26日(土)	3月 9日(水)	3月14日(月) ～15日(火)
看護学部		6月下旬	11月 1日(月) ～ 4日(木)	11月13日(土)	12月 1日(水)	2月16日(水)	

2. 募集人員

学部	学科・課程	入学定員		募集人員					
				一般選抜		特別選抜			
				前期日程	後期日程	総合型選抜	学校推薦型選抜	園芸産業創発学プログラム選抜	帰国生徒選抜
国際教養学部	国際教養学科	90	83	-	7	-	-	-	-
文学部	人文学科	170	125	18	3	24	-	-	若干名
法政経学部	法政経学科	370	295	70	5	-	-	-	-
教育学部	学校教員養成課程	390	298	-	92	-	-	-	-
理学部	数学・情報数理学科	44	29	15	-	-	-	-	-
	物理学科	39	23	12	4	-	-	-	-
	化学科	39	31	8	-	-	-	-	-
	生物学科	39	29	10	-	-	-	-	-
	地球科学科	39	30	5	4	-	-	-	-
	計	200	142	50	8	-	-	-	-
工学部	総合工学科	620	456	124	40	-	-	-	-
園芸学部	園芸学科	64	44	9	5	-	6	-	-
	応用生命化学科	31	20	7	4	-	-	-	-
	緑地環境学科	66	40	17	9	-	-	-	-
	食料資源経済学科	29	17	8	-	-	4	-	-
	計	190	121	41	18	-	10	-	-
医学部	医学科※	100	85	15	-	-	-	-	-
薬学部	薬学科	(50)	90	-	-	10	-	若干名	-
	薬科学科	(40)		10	-	-	-	-	-
看護学部	看護学科	80	49	-	-	24	-	-	7
合計		2,300	1,724	328	173	58	10	若干名	7

※ 医学部医学科の募集人員には、千葉県地域枠入試の募集人員を含みます。また、国及び千葉県の医師確保対策の計画等により、増員される可能性があります。詳細は、8ページを参照してください。

上記の他に、下記の先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜の募集があります。

方式	募集分野 / 学部・学科（コース）		募集人員
方式Ⅰ	物理学関連分野	理学部：物理学科	若干名
	工学関連分野	工学部：総合工学科（物質科学コース、情報工学コース）	
方式Ⅱ	物理学関連分野	理学部：物理学科	若干名
	化学関連分野	理学部：化学科	
	生物学関連分野	理学部：生物学科	
	工学関連分野	工学部：総合工学科（建築学コース、都市工学コース、機械工学コース、医工学コース、電気電子工学コース、物質科学コース、共生応用化学コース、情報工学コース）	
	植物生命科学関連分野	園芸学部：応用生命化学科	
方式Ⅲ	人間科学関連分野	文学部：人文学科（行動科学コース）	
方式Ⅲ	物理学関連分野	理学部：物理学科	若干名
	工学関連分野	工学部：総合工学科（物質科学コース）	
総合型選抜方式	工学関連分野	工学部：総合工学科（デザインコース）	若干名

【備考】

1. 入学定員のうち、以下の選抜の募集人員（若干名）は前期日程の募集人員に含まれます。

選 抜	学 部 ・ 学 科 等
帰国生徒選抜	薬学部
社会人選抜	文学部：人文学科（歴史学コース）

2. 以下の選抜の合格者（入学手続き者）が募集人員に満たなかった場合は、前期日程の合格者で補充します。

選 抜	学 部 ・ 学 科 等
総合型選抜	実施する学部・学科等が対象（理学部物理学科を除く）
学校推薦型選抜	実施する学部・学科等が対象
園芸産業創発学プログラム選抜	園芸学部：園芸学科，食料資源経済学科
社会人選抜	看護学部

3. 以下の選抜の合格者（入学手続き者）が募集人員に満たなかった場合は、後期日程の合格者で補充します。

選 抜	学 部 ・ 学 科
総合型選抜	理学部：物理学科

4. 文学部

文学部では、次のとおりコースごとに募集します。出願したコースで合格すれば「人文学科」の志願したコースに所属します。ただし、2年次進級時に別のコースへ進むことを希望すれば、そのコースへ進むこともできますが、各コースが課している条件や教室設備等の関係により、一定の制限があります。

コ ー ス	募 集 人 員				
	一 般 選 抜		特 別 選 抜		
	前期日程	後期日程	総合型選抜	学校推薦型選抜	社会人選抜
行動科学コース	49	15	-	9	-
歴史学コース	23	3	-	5	若干名
日本・ユーラシア文化コース	28	-	3	-	-
国際言語文化学コース	25	-	-	10	-

※ 各コースの募集人員はおおよその人数であり、志願状況等により増減することがあります。

5. 法政経学部

法政経学部（法政経学科）では、2年次進級時に各コース（法学コース，経済学コース，経営・会計系コース，政治学・政策学コース）を希望により選択することができます。

※ 他に法政経学部法政経学科経済学コース経済学特進プログラム総合型選抜（募集人員5名）があります。

6. 教育学部

(1) 小学校コースにおける一般選抜の募集人員（計 124 名）、選抜方法及び選修決定方法は次のとおりです。

コース・選修		募集人員	選抜方法及び選修決定方法
小学校コース	国語科選修	(19名)	左記の7選修の全出願者を1つの選抜区分として選抜を行います。所属する選修は、合格発表後に左記の選修の中から第1希望から第7希望までの申請により、学力検査の成績と希望選修を勘案して決定します。（希望する選修の申請手続については、合格発表後に合格者にお知らせします。）
	社会科選修	(19名)	
	算数科選修	(19名)	
	理科選修	(19名)	
	教育学選修	(24名)	
	教育心理学選修	(19名)	
	ものづくり選修	(5名)	

- ・各選修の募集人員はおおよその人数であり、志願状況等により増減があります。
- ・他に総合型選抜（募集人員 39 名）があります。詳細は 36 ページを参照してください。

(2) 中学校コース, 特別支援教育コース, 乳幼児教育コース, 養護教諭コースにおける募集人員は次のとおりです。

コース・分野		募集人員		コース	募集人員			
		一般選抜	特別選抜		一般選抜	特別選抜		
		前期日程	総合型選抜		前期日程	総合型選抜		
中学校コース	国語科教育分野	(6名)	2名	特別支援教育コース	(23名)	7名		
	社会科教育分野	(5名)	2名		乳幼児教育コース	(15名)	5名	
	数学科教育分野	(8名)	2名			養護教諭コース	(20名)	5名
	理科教育分野	(8名)	2名					
	技術科教育分野	(5名)	2名					

- ・中学校コースにおける一般選抜、特別選抜の学生募集は分野ごとに行います。
- ・一般選抜における募集人員はおおよその人数であり、志願状況等により増減があります。

(3) 小中専門教科コース, 英語教育コースにおける募集人員は次のとおりです。

コース・分野		募集人員	
		一般選抜	特別選抜
		前期日程	総合型選抜
小中専門教科コース	音楽科教育分野	(10名)	5名
	図画工作・美術科教育分野	(12名)	3名
	保健体育科教育分野	(20名)	5名
	家庭科教育分野	(12名)	3名
英語教育コース		(30名)	10名

- ・一般選抜における募集人員はおおよその人数であり、志願状況等により増減があります。

【小中専門教科コース及び英語教育コースの履修について】

卒業時に小学校教諭免許状及び所属する分野の教科の中学校教諭免許状の取得が必須となります。卒業要件上では、入学時に次のA選択またはB選択いずれかのグループに分かれて履修することになりますが、4年間を通したカリキュラムは、希望すればいずれの校種の教諭免許も一種免許状を取得できるように編成されています。

- A選択：小学校教諭一種免許状及び所属する分野の教科の中学校教諭二種免許状を取得
- B選択：小学校教諭二種免許状及び所属する分野の教科の中学校教諭一種免許状を取得

- ※ A選択, B選択の振り分けは、入学手続時の希望調査と入学試験の成績を勘案して行います。
- ※ 音楽科教育分野でA選択となった者が、中学校音楽一種免許状の取得も希望する場合に限り、入学後に実技試験を行います。

7. 工学部

工学部では、次のとおりコースごとに入学者を募集します。出願したコースで合格すれば「総合工学科」の志願したコースに配属します。また、1年次の教育は、複数のコースを束ねた4つの系（「建築・デザイン系」、「機械・応用物理系」、「電気・情報系」、「応用化学・環境系」）を設置して実施し、2年次進級時から各コースに正式に配属して専門的な教育を行います。

2年次進級時には、入学時に配属したコースに進学することが可能ですが、希望により1年次に所属する系内の別のコースへ進むこともできます。ただし、別のコースに進む場合は、面接により教育上の必要性を判断します。また、各コースが課している条件や教室設備等の収容人数の関係により、一定の制限があり、希望者が多数となった場合は1年次の成績により可否を決定します。なお、コースを限った入学者選抜で入学した者は、コースの変更はできません。

(1) 募集人員及び系について

コース	募集人員			系(1年次の教育)			
	一般選抜		特別選抜	建築・デザイン系	機械・応用物理系	電気・情報系	応用化学・環境系
	前期日程	後期日程	総合型選抜				
計	456	124	40				
建築学コース	(50)	(19)	-	◎	-	-	-
都市工学コース※	(30)	(12)	-	◎	○	-	-
デザインコース	(44)	-	20	◎	-	-	-
機械工学コース	(55)	(19)	-	-	◎	○	-
医工学コース	(30)	(9)	-	-	◎	◎	-
電気電子工学コース	(56)	(20)	-	-	○	◎	-
物質科学コース	(70)	-	10	-	◎	-	◎
共生応用化学コース	(72)	(25)	-	-	-	-	◎
情報工学コース	(49)	(20)	10	-	-	◎	-

※令和4年4月より、現行の都市環境システムコースは、都市工学コースに名称を変更します。

募集人員の各コースの内訳人数〔()内の数〕はおおよその数であり、志願状況等で増減します。

(2) 系についての説明

系（1年時の教育）について、◎は各コースが主とする教育内容の系を示しており、コースの学生の多くが所属することを想定している系になります。また○は各コースが副とする教育内容の系を示します。系の所属は、出願時に志願するコースとともに◎もしくは○の系を選択して、所属することになります。1年次の授業については、工学全体を理解するための授業（工学基礎セミナー）、所属する系に関するコースを中心に各コースの専門分野について理解を深めるための授業（工学入門A～C）を実施し、2年次以降のコース配属や専門的な授業の履修に繋がるよう配慮がなされます。

建築・デザイン系：建築学コース、都市工学コース、デザインコースに配属された学生が所属する系です。

機械・応用物理系：都市工学コース、機械工学コース、医工学コース、電気電子工学コース、物質科学コースに配属された学生が所属する系です。

電気・情報系：機械工学コース、医工学コース、電気電子工学コース、情報工学コースに配属された学生が所属する系です。

応用化学・環境系：物質科学コース、共生応用化学コースに配属された学生が所属する系です。

8. 医学部

医学部における一般選抜の募集人員は次のとおりです。

学科	入試枠	前期日程	後期日程
医学科※	一般枠入試	80名	15名
	千葉県地域枠入試	5名	—

※募集人員については、国及び千葉県の医師確保対策の計画等により、増員される可能性があります。

9. 薬学部

薬学部は、薬学科（6年制：50名）と薬科学科（4年制：40名）で構成されています。

前期日程及び帰国生徒選抜については、学科を決めず一括募集し、学科への配属（薬学科 40名、薬科学科 30名）は3年次進級時に本人の希望・学業成績により決定します。

後期日程については、薬科学科（4年制）のみで募集します。

学校推薦型選抜については、薬学科（6年制）のみで募集します。

※ 薬剤師国家試験の受験資格は、薬学科（6年制）の卒業生に与えられます。

3. 一般選抜

(1) 出 願

ア 出願資格

令和4年1月実施の令和4年度大学入学資格試験(大学入学共通テスト)で各学部・学科・コース・分野が指定する教科・科目を受験した者で、大学入学資格を有するもの又は令和4年3月までに有する見込みのもの

- (注) 「大学入学資格を有する(令和4年3月までに有する見込みのもの)の主な例は、次のとおりです。
なお、8.の個別の入学資格審査を受けようとする者は、学務部入試課入試係(電話043-290-2183)へ資格審査の申請方法等を確認の上、9月3日(金)までに本学へ資格審査の申請を行ってください。
1. 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した(見込みの)者
 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した(見込みの)者※
※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した(見込みの)者が該当します。
 3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した(見込みの)者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した(見込みの)者
 5. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した(見込みの)者
 6. 文部科学大臣の指定した者
 7. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した(見込みの)者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
 8. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和4年3月までに18歳に達するもの

イ 出願要件(医学部医学科千葉県地域枠入試の志願者のみ)

医学部医学科の千葉県地域枠入試に出願できる者は、「ア 出願資格」に加え、次の①～③の出願要件をすべて満たす者とします。

- ① 本学に入学する意志を有し、合格した際に入学を確約できる者
- ② 出願時に千葉県医師修学資金の貸与申請を行い、修学資金を借り受ける者
- ③ 将来、医師として千葉県知事が定める医師不足地域等の医療機関に千葉県医師修学資金の貸付期間の1.5倍に相当する期間、従事しようとする強い意志がある者

ウ 出願の際の留意事項等

- ① 一般選抜に出願する場合、国公立大学・学部(※独自日程で入学資格試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)のうち、前期日程試験を実施する大学・学部から1つ、後期日程試験を実施する大学・学部から1つ出願することができます。国公立大学・学部の前期日程を複数出願したり、後期日程を複数出願したりすることはできません。
※ 独自日程で入学資格試験を行っている公立大学・学部については、公立大学協会のホームページを参照してください。(https://www.kodaikyo.org/nyushi)
- ② 本学及び他の国公立大学で実施する学校推薦型選抜、総合型選抜※に合格した者は、当該大学の定める入学辞退手続により入学を辞退した場合を除いて、本学が行う一般選抜を受験しても合格者とはなりません。
※ 本学においては、園芸産業創発学プログラム選抜も総合型選抜に含みます。
- ③ 一般選抜の可否及び入学手続等に関する個人情報は、大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供され、国公立大学の分離分割方式の合格者の決定を行うための情報として利用されます。
- ④ 入学資格試験の過程で収集した個人情報は入学資格試験の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学資格試験方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。
- ⑤ 千葉県地域枠入試により入学した者は、地域医療関連科目が必修となることから、一般枠入試の入学資格者よりも卒業に必要な単位数が増えます。

【千葉県地域枠入試及び千葉県医師修学資金貸付制度について】

目的	医学部医学科の地域枠入試は、地域における医師不足や地域偏在を解消するため、千葉県と連携し、将来の千葉県内の地域医療を担う者を育成することを目的としています。千葉県地域枠入試に合格し、本学に修学する者には、千葉県で運営する千葉県医師修学資金貸付制度による修学資金を貸付けます。
制度概要	<p>※ 以下は予定であり、変更となる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修学資金の貸付額 月額 15 万円（6 年間合計 1,080 万円） ・修学資金の貸与期間 令和 4 年 4 月から正規の修学期間を修了する月まで ・修学資金の返還 次のいずれかに該当する事由が生じたときは、当該事由が生じた日の属する月の翌月の末日までに、借り受けた修学資金に利息を付した額を一括で返還しなければなりません。 ア 貸付期間が満了したとき。（返還免除要件を満たす見込みである場合は除く。） イ 修学資金の貸付けの決定が取り消されたとき。 ウ 千葉県知事が定める病院での勤務による返還の免除を受ける前に、死亡したとき。 エ 千葉県知事が定める病院での勤務による返還の免除を受けることができないと確定したとき。 ・修学資金の返還免除 大学を卒業した日の属する月の翌月の初日から起算して 1 年 3 か月以内に医師の免許を取得し、千葉県が指定する期間内に修学資金の貸付期間の 1.5 倍に相当する期間、所定の医療機関に勤務したとき、修学資金の返還を免除します。 また、修学資金の借受人が、死亡し、又は災害、病気その他やむを得ない事由により、修学資金の返還ができなくなったときは、修学資金の返還及びその利息の支払の責務の全部又は一部を免除することがあります。
入学辞退	千葉県地域枠入試の出願要件は、「本学に入学する意志を有し、合格した際に入学を確約できる者」であり、合格者はいかなる理由があっても入学を辞退できません。

(2) 入学者選抜

ア 選抜方法等

(7) 選抜方法

入学者の選抜は、令和 4 年度大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の結果及び調査書の内容を総合して行います。（過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。）

合格者の決定は、総合得点により行います。

なお、同点者の順位決定については、文学部、法政経学部、工学部、医学部及び薬学部においては、本学の個別学力検査等の得点が上位の者を優先します。

また、合否判定基準を別に定めている学部があります。（(7)合否判定基準を参照）

(4) 2段階選抜の実施

第 1 段階選抜の予告倍率を掲げる次の学部・学科では、志願者数が募集人員に対する予告倍率を超えた場合に、2 段階選抜（各学部・学科が指定する大学入学共通テストの教科・科目の成績（素点）の総得点により第 1 段階選抜を行い、その合格者についてのみ個別学力検査等を行う。）を実施することがあります。ただし、予告倍率を緩和する場合があります。

学部・学科		第 1 段階選抜の予告倍率		
		前期日程	後期日程	
法政経学部	法政経学科	3.5 倍	13 倍	
医学部	医学科	【一般枠入試】	3 倍	7 倍
		【千葉県地域枠入試】	3 倍	—

(ウ) 合否判定基準

教育学部，工学部，医学部，看護学部

個別学力検査等の得点が当該学部・学科等受験者の平均点に満たない教科・科目等があった場合には、不合格とすることがあります。

イ 実施教科・科目等

(ア) 大学入学共通テストの指定教科・科目等

大学入学共通テストの指定教科・科目等は12～16ページの表のとおりです。各学部・学科・コース・分野が指定する教科・科目等を受験していない場合は、本学の個別学力検査等を受験できません。

(注) 1. 各学部・学科・コース・分野が指定する大学入学共通テストの教科・科目において、複数の受験パターンが認められている場合があります。その場合には、いずれかの受験パターンを満たしていれば本学の個別学力検査等を受験できます。

なお、複数の受験パターンを満たしている場合には、最も高得点となる受験パターンを選抜で利用します。

2. 大学入学共通テストの「地理歴史」、「公民」及び「理科②」において、各学部・学科・コース・分野の指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）

なお、指定する科目を第1解答科目で受験せず、第2解答科目（試験時間中の後半で解答する科目）で受験している場合、失格にはなりません但其の科目の成績は0点として扱いますので、注意してください。

3. 大学入学共通テストの「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業，商業等，職業に関する専門学科の卒業（見込）者に限ります。

4. 大学入学共通テストのリスニングは「英語」の一領域です。大学入学共通テストの外国語において「英語」を選択する受験者は、リーディングとリスニングの双方を受験してください。（大学入学共通テストにおいてリスニングを免除された者を除く。）

5. 表中の大学入学共通テストの科目名は、次のように略してあります。

「世界史A」→ 世A 「世界史B」→ 世B 「日本史A」→ 日A 「日本史B」→ 日B
「現代社会」→ 現社 「倫理，政治・経済」→ 倫政経
「数学Ⅰ」→ 数Ⅰ 「数学Ⅰ・数学A」→ 数ⅠA
「数学Ⅱ」→ 数Ⅱ 「数学Ⅱ・数学B」→ 数ⅡB
「簿記・会計」→ 簿 「情報関係基礎」→ 情
「物理基礎」→ 物基 「化学基礎」→ 化基 「生物基礎」→ 生基 「地学基礎」→ 地基
「物理」→ 物 「化学」→ 化 「生物」→ 生
「英語」→ 英 「ドイツ語」→ 独 「フランス語」→ 仏 「中国語」→ 中
「韓国語」→ 韓

〔表の見方〕

大学入学共通テストの指定教科	→
指定する科目	→
指定する科目数	→
指定する科目	→
指定する科目数	→
備考	

大学入学共通テストの指定教科・科目																				
パターン	国語		地理歴史		公民		数学①		数学②		理科①		理科②		外国語					
①	1	世B	日B	地理B		倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓
				2				1		1					2					1
②	1	世B	日B	地理B		倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				2				1		1					1 (注)					1

指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。
 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業、商業等、職業に関する専門学科の卒業(見込)者に限ります。
 (注)理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)を受験してください。(第1解答科目の成績を合判定に利用します。)

(注) 学部・学科・コース・分野ごとに、指定する教科・科目及び指定する科目数が異なりますので注意してください。

(例) 大学入学共通テストの指定教科・科目のパターンの場合、備考欄で指定教科・科目の受験パターンを確認してください。
 パターン①で受験する場合は、大学入学共通テストの指定教科、科目の見方は次のとおりです。
 国語 : 国語を受験。
 地理歴史, 公民 : 世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」から2科目を受験。
 数学① : 数学I, 数学Aから1科目を受験。
 数学② : 数学II, 数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1科目を受験。
 理科① : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2科目を受験。
 理科② : パターン①では、理科②の科目は指定科目となっておりません。
 外国語 : 英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1科目を受験。

〔大学入学共通テストの指定教科・科目等〕

大学入学共通テストの指定教科・科目																				
学部・学科・課程・コース・分野	国語	地理歴史		公民		数学①		数学②		理科①		理科②		外国語						
国際教養学部	①	1	世B	日B	地理B		倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓
					2			1		1					2					1
	②	1	世B	日B	地理B		倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
					2			1		1					1 (注)					1
国際教養学部	③	1	世B	日B	地理B		倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓
					1 (注)			1		1				2						1
	④	1	世B	日B	地理B		倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
					1 (注)			1		1				2						1

指定教科・科目を受験するパターンは①②③④のいずれでも構いません。
 パターン③の理科の選択(基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する)において、同一名称を含む科目(例:「物理基礎」と「物理」等)を選択することができません。
 (注) 地理歴史及び公民並びに理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合判定に利用します。)

学部・学科・課程・コース・分野	日程	大学入学共通テストの指定教科・科目																					
		パターン	地理歴史			公民		数学①		数学②			理科①			理科②		外国語					
人文学科 行動科学コース	前期 後期	①	国語	世B	日B	地理B	倫政経	数IA	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓	
			1	2				1	1			2										1	
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数IA	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基					英	独	仏	中	韓
			1	1 (注)				1	1			2											1
人文学科 歴史学コース	前期 後期	①	国語	世B	日B	地理B	倫政経	数IA	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓	
			1	2				1	1			2										1	
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数IA	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基					英	独	仏	中	韓
			1	2				1	1			1 (注)											1
人文学科 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化学コース	前期	②	国語	世B	日B	地理B	倫政経	数IA	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓	
			1	2				1	1			2										1	
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数IA	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基					英	独	仏	中	韓
			1	2				1	1			1 (注)											1
		備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業、商業等、職業に関する専門学科の卒業（見込）者に限ります。 （注）地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																				
		備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業、商業等、職業に関する専門学科の卒業（見込）者に限ります。 （注）理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																				
		備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業、商業等、職業に関する専門学科の卒業（見込）者に限ります。 （注）理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																				

大学入学共通テストの指定教科・科目																											
学部・学科・課程・コース・分野	日程	パターン	地理歴史		公民	数学①		数学②		理科①		理科②		外国語													
法政経学部	前期 後期	①	国語	世B	日B	地理B		倫政経	数IA	数IIA	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓							
			1			2			1		1					2					1						
法政経学部	前期 後期	②	国語	世B	日B	地理B		倫政経	数IA	数IIA	簿情				物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓				
			1			2			1		1													1			
		備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業、商業等、職業に関する専門学科の卒業（見込）者に限ります。 (注)理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																								
教育学部	前期	①	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓		
			1			2			1		1							2							1		
			国語	世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情						物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
			1			2			1		1															1	
教育学部	前期	③	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓		
			1			1	(注)			1		1				2									1		
			国語	世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情						物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
			1			1	(注)			1		1														1	
教育学部	前期	④	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情					物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓	
			1			1	(注)			1		1														1	
			国語	世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情						物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
			1			1	(注)			1		1															1
		備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②③④のいずれでも構いません。 パターン③の理科の選択（基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する）において、同一名称を含む科目（例：「物理基礎」と「物理」等）を選択することができません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業、商業等、職業に関する専門学科の卒業（見込）者に限ります。 (注)地理歴史及び公民並びに理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																								
教育学部	前期	①	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓		
			1			2			1		1								2							1	
教育学部	前期	②	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情						物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
			1			2			1		1																1
		備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業、商業等、職業に関する専門学科の卒業（見込）者に限ります。 (注)理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																								

大学入学共通テストの指定教科・科目

学部・学科・課程・コース・分野	日程	パターン	地理歴史		公民		数学①			数学②			理科①			理科②			外国語					
			国語	世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物基	化生	地基	物化	生	地学	英	独	仏	中	韓
教育学部	前期	①	1			1 (注)			1		1			2		1						1		
		②	1			1 (注)			1		1			2								1		
		備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 パターン①の理科の選択(基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する)において、同一名称を含む科目(例:「物理基礎」と「物理」等)を選択することができます。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業、商業等、職業に関する専門学科の卒業(見込)者に限ります。 (注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																					
理学部	前期 後期	①	1			1 (注)			1		1		2									1		
		備考	(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																					
理学部	前期 後期	①	1			1 (注)			1		1											1		
		備考	(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																					
工学部	前期 後期	①	1			1 (注)			1		1		(1)									1		
		備考	理科の指定科目は、化学(必須)と物理、生物、地学のいずれか(選択)の2科目です。 (注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																					
工学部	前期 後期	①	1			1 (注)			1		1		2									1		
		備考	(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目で受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																					

大学入学共通テストの指定教科・科目

学部・学科・課程・コース・分野	日程	パターン	地理歴史		公民	数学①		数学②		理科①			理科②			外国語					
			世B	日B		地理B	倫政経	数IA	数IIB	数IA	数IIB	物化	物化	生	地学	英	独	仏	中	韓	
工学部 総合工学科 デザインコース 物質科学コース	前期	①						数IA	数IIB					物化			英	独	仏	中	韓
			1	1 (注)	1	1	2	1						2							1
(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																					
園芸学部 園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科	前期 後期	①						倫政経	数IA	数IIB				物化	生	地学	英	独	仏	中	韓
			1	1 (注)	1	1	2	1						2							1
(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																					
園芸学部 食料資源経済学科	前期 後期	②						倫政経	数IA	数IIB				物化	生	地学	英	独	仏	中	韓
			1	2	1	1	2	1						2							1
(注)指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 (注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																					
医学部 医学科 【一般枠入試】 【千葉原地域枠入試】	前期 後期	①						倫政経	数IA	数IIB				物化	生	地学	英	独	仏		
			1	1 (注)	1	1	2	1						2							1
(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																					
薬学部 薬学科 薬科学科 (一括募集)	前期	①						倫政経	数IA	数IIB				物化	生	地学	英	独	仏	中	韓
			1	1 (注)	1	1	2	1						2							1
(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																					
薬学部 薬科学科	後期	①						倫政経	数IA	数IIB				物化	生		英	独	仏	中	韓
			1	1 (注)	1	1	(1)	1	(1)	1	(1)				1	(1)					1
理科の指定科目は、化学(必須)と物理、生物のいずれか(選択)の2科目です。 (注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																					
看護学部 看護学科	前期	①						倫政経	数IA	数IIB				物化	生		英	独	仏	中	韓
			1	1 (注)	1	1	2	1						2							1
(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																					

(イ) 個別学力検査等の出題教科・科目等

個別学力検査等の出題教科・科目等は 18～24 ページのとおりです。出願する学部・学科・課程・コース・分野の出題教科・科目をすべて受験してください。1 科目でも受験していない場合には欠席者となり、合格者となりません。

ただし、国際教養学部国際教養学科及び教育学部学校教員養成課程英語教育コースの受験希望者で、本学が指定する外国語検定試験のスコアを取得し、個別学力検査の「外国語」の点数を満点として換算することが認められた場合には、個別学力検査の「外国語」の受験を免除します。

注 1. 個別学力検査等で出題する科目は、すべての項目を出題範囲とします。ただし、次の科目においては、出題範囲を指定します。

科目名	出題範囲
数学B	『数列』及び『ベクトル』を出題範囲とする。

2. 次ページ表中の個別学力検査等の教科・科目名は、次のように略してあります。

教科名	科目名
国語→国	「国語総合」→国総 「国語表現」→国表 「現代文A」→現文A 「現代文B」→現文B
地理歴史→地歴	「世界史B」→世B 「日本史B」→日B
数学→数	「数学Ⅰ」→数Ⅰ 「数学Ⅱ」→数Ⅱ 「数学Ⅲ」→数Ⅲ 「数学A」→数A 「数学B」→数B
理科→理	「物理基礎」→物基 「化学基礎」→化基 「生物基礎」→生基 「地学基礎」→地基 「物理」→物 「化学」→化 「生物」→生
外国語→外	「コミュニケーション英語Ⅰ」→コミュ英Ⅰ 「コミュニケーション英語Ⅱ」→コミュ英Ⅱ 「コミュニケーション英語Ⅲ」→コミュ英Ⅲ

(前期日程)

日程	学部	学科・課程・コース・分野	個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目等	特 記 事 項	
前 期	国際 教 養 学 部	国際教養学科	国（国総・国表・現文A・現文B・ 古典A・古典B） 又は 理（物基・物、化基・化、生基・生 から1）	国語又は理科のどちらかの教科を選択すること。（理科を選択 する場合、受験する科目も選択すること。）	
			教（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B） 又は 地歴（世B、日Bから1）	数学又は地理歴史のどちらかの教科を選択すること。（地理歴 史を選択する場合、受験する科目も選択すること。） 数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。	
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成 績に応じて本科目を満点とし受験を免除するか、所定の点数を加 点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。	
	文 学 部	人 文	行動科学コース	国（国総・国表・現文A・現文B・ 古典A・古典B）	
				教（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
				外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
		学 科	歴史学コース 国際言語文化学コース	国（国総・国表・現文A・現文B・ 古典A・古典B）	
				地歴（世B、日Bから1）	
				外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
	部 科	日本・ユーラシア文化 コース	国（国総・国表・現文A・現文B・ 古典A・古典B）		
			地歴（世B、日Bから1）		
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成 績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ペー ジを参照のこと。	
法 政 経 学 部	法政経学科	国（国総・国表・現文A・現文B・ 古典A・古典B）			
		教（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。		
		外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成 績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ペー ジを参照のこと。		
教 育 学 部	学 校 教 員 養 成 課 程	小学校コース	国（国総・国表・現文A・現文B・ 古典A・古典B）	学校教員にふさわしい国語力を評価するために、日本語文章の 読解力・理解力及び日本語文章による思考力・表現力に関する出 題を行う。	
			教（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。	
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成 績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ペー ジを参照のこと。	
			面接	教育への関心と意欲、思考力、コミュニケーション能力など、 小学校教員にふさわしい資質・能力を総合的に評価する。面接形 態は、集団面接とする。	

日程	学部	学科・課程・コース・分野	個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目等	特 記 事 項	
前 期	学 校 教 育 学 部	中 学 校 教 員 養 成 課 程	国語科教育分野	国（国総・国表・現文A・現文B・ 古典A・古典B）	学校教員にふさわしい国語力を評価するために、日本語文章の読解力・理解力及び日本語文章による思考力・表現力に関する出題を行う。
				数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
				外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
				専門適性検査	中学校国語科に関する教員にふさわしい資質と適性を評価するため、集団討論を行う。受験者には受験時にその場で与えられた課題について少人数のグループで議論をしてもらい、国語科教員を目指す上で必要とされる資質や他者と円滑にコミュニケーションを行う能力、与えられた課題に対して自身の考えを他者に伝えるプレゼンテーション能力などを総合的に評価する。
			社会科教育分野	国（国総・国表・現文A・現文B・ 古典A・古典B）	学校教員にふさわしい国語力を評価するために、日本語文章の読解力・理解力及び日本語文章による思考力・表現力に関する出題を行う。
				数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
				外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
				専門適性検査	中学校社会科に関する教員にふさわしい資質と適性を評価するため、集団討論を行う。受験者には受験時にその場で与えられた課題について集団討論のための準備を行った後、グループで議論をもらい、その内容を複数の教員が確認して社会科教員を目指す上で必要とされる資質や他者と円滑にコミュニケーションを行う能力、与えられた課題に対して自身の考えを他者に伝えるプレゼンテーション能力などを総合的に評価する。
			数学科教育分野	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
				理（物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地学から1）	
				外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
				専門適性検査	受験者はグループに分かれ、その場で与えられた数学教育に関する課題について、討論を行う。中学校数学科教員を目指す上で必要とされる基礎知識や他者と円滑にコミュニケーションを行う能力、与えられた課題に対して自身の考えを他者に伝えるプレゼンテーション能力などを総合的に評価する。
			理科教育分野	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
				理（物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地学から2）	
				外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
				専門適性検査	中学校理科に関する教員としてふさわしい資質と適性を評価する。受験者はその場で与えられた課題についてまず自分の考えを記述し、少人数のグループに分かれて集団討論を行った後、自分の考えについて改めて記述を行う。集団討論と記述の内容から、与えられた課題に対して自分の考えを文章にまとめる能力、考えを他者に伝えるプレゼンテーション能力、他者と円滑にコミュニケーションを行う能力などを総合的に評価する。
			技術科教育分野	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
				理（物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地学から1）	
				外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
				専門適性検査	中学校技術・家庭科の技術分野に関する課題について、技術的な課題解決能力、表現能力、論理性や想像力を総合的に評価する。（設計あるいは製作を含む場合もある。）

(前期日程)

日程	学部	学科・課程・コース・分野	個別学力検査等(前期日程)の出題教科・科目等	特記事項	
前 期	教 育 学 部	小 中 専 門 教 科 コ ー ス	音楽科教育分野	実技	音楽科教員として必要とされる基礎力やコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を、声楽・ピアノ・聴音等の実技試験を通して総合的に判断する。 詳細については、25ページを参照のこと。
				国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 又は 数(数I・数II・数A・数B)	国語又は数学のどちらかの教科を選択すること。 国語については、学校教員にふさわしい国語力を評価するために、日本語文章の読解力・理解力及び日本語文章による思考力・表現力に関する出題を行う。 数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
				外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
				専門適性検査	音楽科教員として必要とされる基礎力のうち、ソルフェージュ能力や楽典の知識等を、初見視唱奏(実技)を通して判断する。
			図画工作・美術科教育分野	実技	「身近な静物のスケッチ」を実施する。基礎能力としての観察力、表現力等を総合的に評価する。 用具として鉛筆(2H～6B程度)、消しゴム、練りゴム等を持参すること。(デッサン用スケールは使用不可)
				国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 又は 数(数I・数II・数A・数B)	国語又は数学のどちらかの教科を選択すること。 国語については、学校教員にふさわしい国語力を評価するために、日本語文章の読解力・理解力及び日本語文章による思考力・表現力に関する出題を行う。 数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
				外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
				専門適性検査	美術作品の鑑賞を通して、感じたことや考えたことを言語にする能力、美術科教員を目指す上で必要とされるコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
			保健体育科教育分野	実技	基礎的及び専門的運動技能に関する体育実技を実施する。
				国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 又は 数(数I・数II・数A・数B)	国語又は数学のどちらかの教科を選択すること。 国語については、学校教員にふさわしい国語力を評価するために、日本語文章の読解力・理解力及び日本語文章による思考力・表現力に関する出題を行う。 数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
				外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
				専門適性検査	保健体育科に関わる課題についてのグループ活動を行い、保健体育科教員を目指す上で必要とされるコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
		家庭科教育分野	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B)	学校教員にふさわしい国語力を評価するために、日本語文章の読解力・理解力及び日本語文章による思考力・表現力に関する出題を行う。	
			数(数I・数II・数A・数B)	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。	
			外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。	
			専門適性検査	技術・家庭科の家庭分野に関わる課題について、集団討論を含むグループ活動を行い、家庭科に関わる教員を目指す上で必要とされる基礎知識、興味・関心、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力をみる。	

(前期日程)

日程	学部	学科・課程・コース・分野	個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目等	特 記 事 項
前 期	学 校 教 育 成 課 部	英語教育コース	国（国総・国表・現文A・現文B・ 古典A・古典B） 又は 数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	国語又は数学のどちらかの教科を選択すること。 国語については、学校教員にふさわしい国語力を評価するために、日本語文章の読解力・理解力及び日本語文章による思考力・表現力に関する出題を行う。 数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
			ライティング（英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）	指定されたトピックについての英作文を課す。 英語の文章構成能力、文法力、語彙力等を総合的に評価する。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて本科目を満点とし受験を免除するか、所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
			専門適性検査	英語を使ったグループ活動を行い、英語科教員を目指す上で必要とされる英語でのコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
		特別支援教育コース	国（国総・国表・現文A・現文B・ 古典A・古典B）	学校教員にふさわしい国語力を評価するために、日本語文章の読解力・理解力及び日本語文章による思考力・表現力に関する出題を行う。
			数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
			面接	特別支援教育に携わる教員にふさわしい理解力、表現力、判断力等を評価するために、教育問題全般に関する個人面接または集団面接（あるいは集団討論）を行う。
		乳幼児教育コース	国（国総・国表・現文A・現文B・ 古典A・古典B）	学校教員にふさわしい国語力を評価するために、日本語文章の読解力・理解力及び日本語文章による思考力・表現力に関する出題を行う。
			数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
			専門適性検査	乳幼児教育に関わる教員を目指す上で必要とされる理解力、思考力、判断力、表現力等の適性を総合的に判断するために、教育に関連する題材での討議等を行う。
		養護教諭コース	理（物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地学から1）	
			保健体育（保健）	保健の知識をもとに養護教諭としての素養を総合的に評価する。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
			面接	複数の教員による集団面接を行う。

(前期日程)

日程	学部	学科・課程・コース・分野	個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目等	特記事項
前期	理学部	数学・情報数理学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
			理（物基・物，化基・化，生基・生，地基・地学から1）	
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合，成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
		物理学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
			理（物基・物，化基・化）	
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合，成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
		化学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
			理（化基・化） （物基・物，生基・生，地基・地学から1）	
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合，成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
		生物学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
			理（生基・生） （物基・物，化基・化から1）	
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合，成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
	地球科学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。	
		理（物基・物，化基・化，生基・生，地基・地学から2）		
		外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合，成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。	
	工学部	総合 建築学コース 都市工学コース デザインコース 機械工学コース 医工学コース 電気電子工学コース 物質科学コース 共生応用化学コース 情報工学コース	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
			理（物基・物，化基・化）	
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合，成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。

(前期日程)

日程	学部	学科・課程・コース・分野	個別学力検査等(前期日程) の出題教科・科目等	特記事項
前 期	園 芸 学 部	園芸学科 応用生命化学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
			理(物基・物, 化基・化, 生基・生 から2)	
			外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
		緑地環境学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
			理(物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から2)	
			外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。
	食料資源経済学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。	
		外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。	
	医 学 部	医学科 【一般枠入試】 【千葉県地域枠入試】	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。
			理(物基・物, 化基・化, 生基・生 から2)	
			外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)	
面接				
薬 学 部	薬学科 薬科学科 (一括募集)	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、17ページを参照のこと。	
		理(化基・化) (物基・物, 生基・生から1)		
		外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。	
看 護 学 部	看護学科	理(物基・物, 化基・化, 生基・生 から2)		
		外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて所定の点数を加点する。詳細については、26～28ページを参照のこと。	
		面接		

(後期日程)

日程	学部	学科・コース	個別学力検査等（後期日程） の出題教科・科目等	特記事項	
後 期	文学部	行動科学コース	小論文	英文読解力，考察力，論理的思考力等を総合的に評価する。	
		人文科学 歴史学コース	小論文	世界と日本の歴史，歴史学に関する知識，資料(外国語の場合もある)の読解力等を総合的に評価する。	
			面接		
	法政経学部	法政経学科	総合テスト	社会科学に関する英語の文章を出題し，その大意を理解するとともに，それを日本語で論理的に説明する能力を評価する。	
	理学部	数学・情報数理学科		数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数学に関する論述試験。数Bの出題範囲については，17ページを参照のこと。
		物理学科		総合テスト	物理(物基・物)に関する事柄を中心に，それに関連した数学(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)を含めて出題し，思考力，理解力，表現力，論理性等を総合的に評価する。数Bの出題範囲については，17ページを参照のこと。
		化学科		理(化基・化)	
		生物学科		理(生基・生)	
		地球科学科		理(地基・地学)	
	工学部	総合工	建築学コース 機械工学コース 電気電子工学コース 情報工学コース	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数学に関する論述試験。数Bの出題範囲については，17ページを参照のこと。
				理(物基・物)	
		学	都市工学コース 医工学コース 共生応用化学コース	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数学に関する論述試験。数Bの出題範囲については，17ページを参照のこと。
				理(物基・物，化基・化)	
	園芸学部	園芸学科 応用生命化学科		理(物基・物，化基・化，生基・生から2)	
		緑地環境学科 食料資源経済学科		小論文	論理的思考力，理解力，創造力，表現力等を総合的に評価する。
	医学部	医学科 【一般枠入試】		数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数学に関する論述試験。数Bの出題範囲については，17ページを参照のこと。
				理(物基・物，化基・化，生基・生から2)	
				外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)	英語に関する事柄について設問を与えて，思考力，理解力，創造力，表現力等を総合的に評価する。
				面接	
	薬学部	薬科学科		理(物基・物，化基・化，生基・生から2)	

(ウ) 教育学部学校教員養成課程 小中専門教科コース音楽科教育分野 演奏実技の実施要領等

(ア), (イ), (ウ), (エ) は全員受験してください。

[Ⅰ群] を選択する場合は (オ), (カ), (キ) を, [Ⅱ群] を選択する場合は (ク), (ケ) を受験してください。

[共通実技 (Ⅰ群・Ⅱ群ともに)]

(ア) 聴音 (楽典の内容を含みます)

(イ) コールユーブンゲン

- ・第1巻の中から試験の際に指定します。
- ・唱法は固定ド, 移動ドのいずれでもかまいません。

(ウ) コンコーネ

- ・コンコーネ 50 番の中から 3 曲を課題曲 (※) とし, 試験の際に 1 曲を指定します。
- ・唱法は, 母音アにより, 暗譜, 繰り返しなしで演奏します。
- ・高声用, 中声用のいずれを使用してもかまいませんが, 高・中声用以外の任意の調に移調した楽譜は使えません。

(エ) 音階 (ピアノ)

- ・ハノン 39 番から試験の際に指定する長調と短調の音階を暗譜で演奏します。

[Ⅰ群]

(オ) 日本歌曲 課題曲 (※) の中から任意の 1 曲を暗譜で演奏します。

(カ) 外国歌曲 課題曲 (※) の中から任意の 1 曲を原語及び暗譜で演奏します。

(キ) ピアノ 課題曲 (※) の中から任意の 1 曲を暗譜で演奏します。

[Ⅱ群]

(ク) [Ⅰ群] 中の (オ) 日本歌曲, (カ) 外国歌曲の課題曲 (※) の中から, 任意の 1 曲を原語及び暗譜で演奏します。

(ケ) ピアノ 課題曲 (※) の中から任意の 2 曲を暗譜で演奏します。

※ 課題曲は 8 月下旬頃に決定します。詳細は千葉大学教育学部ホームページ (<https://www.education.chiba-u.jp/>) を参照してください。

(I) 入学者選抜（一般選抜）における外国語検定試験成績の利用

入学者選抜（一般選抜）において、下記の学部・学科等では、本学が指定する外国語検定試験のスコアを取得していれば、個別学力検査の「外国語」の得点を満点に換算※、又は「外国語」の得点に、満点を上限として所定の点数を加点することができます。

※ 個別学力検査の「外国語」の得点を満点に換算できるのは、国際教養学部及び教育学部（英語教育コース）のみです。満点として換算することが認められた場合、個別学力検査の「外国語」の受験を免除します。

【一般選抜において外国語検定試験成績を利用する学部・学科等】

日程	学部・学科等	利用パターン
前期日程	国際教養学部	パターンⅠ
	文学部（人文学科日本・ユーラシア文化コース）	パターンⅢ
	法政経学部	パターンⅢ
	教育学部（学校教員養成課程英語教育コース）	パターンⅠ
	教育学部（上記コース以外）	パターンⅢ
	理学部	パターンⅢ
	工学部	パターンⅢ
	園芸学部	パターンⅡ
	薬学部	パターンⅢ
	看護学部	パターンⅡ

※文学部（上記以外のコース）、医学部は、利用しません。

※後期日程では、全ての学部・学科等において外国語検定試験成績の利用はありません。

【外国語検定試験の得点換算】

個別学力検査の「外国語」の得点に換算できる外国語検定試験のスコアは次のとおりです。なお、対象となる外国語検定試験は平成31年4月1日以降、令和3年12月までに受験した試験で、利用できる試験の種類は1つのみとします。

実用英語技能検定（英検）については、合格・不合格にかかわらず、CSE スコアで判定します。なお、試験の方式は問いません。

GTEC については、4技能のオフィシャルスコアのみ有効とします。

TOEIC L&R+TOEIC S&W については、両検定試験の受験及びスコアを必須とし、TOEIC S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定します。

(例) 実用英語技能検定（英検）については、次ページの表のとおり、受験した級と取得したスコアに応じて得点換算します。

例えば、1級又は準1級を受験し、2300以上を取得した場合、パターンⅠに記載の学部（コース）では個別学力検査の外国語の得点を「満点」として換算し、パターンⅡとⅢに記載の学部（コース）では「30点」又は「10点」の加点となります。

同様に、2級を受験し、2180以上を取得した場合、パターンⅠとⅡに記載の学部（コース）では「20点」、パターンⅢに記載の学部（コース）では「5点」の加点となります。

なお、加点した結果、外国語の配点を越えた場合には、満点とします（例えば、配点が300点のとき300点を越えて加点はしません）。

【注】 下記の外国語検定試験を受験して取得したスコアは利用できません。

- Cambridge English リンガスキル
- IELTS indicator
- TOEFL iBT Special Home Edition
- TOEIC IP テスト（オンライン形式を含む）

パターンⅠ：国際教養学部，教育学部（学校教員養成課程英語教育コース）

「外国語」 の得点換算	Cambridge English	実用英語技能 検定（英検）	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R + TOEIC S&W
満点換算	160 以上	2300 以上 1 級又は準 1 級	1190 以上	6.5 以上	309 以上	600 以上	80 以上	1560 以上
20 点加点	153 以上	2180 以上 準 1 級又は 2 級	1120 以上	5.0 以上	280 以上	540 以上	62 以上	1420 以上
10 点加点	140 以上	1950 以上 2 級	960 以上	4.0 以上	225 以上	420 以上	42 以上	1150 以上

パターンⅡ：園芸学部，看護学部

「外国語」 の得点換算	Cambridge English	実用英語技能 検定（英検）	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R + TOEIC S&W
30 点加点	160 以上	2300 以上 1 級又は準 1 級	1190 以上	5.5 以上	309 以上	600 以上	72 以上	1560 以上
20 点加点	153 以上	2180 以上 準 1 級又は 2 級	1120 以上	5.0 以上	280 以上	540 以上	62 以上	1420 以上

パターンⅢ：文学部（人文学科日本・ユーラシア文化コース），法政経学部，
教育学部（英語教育コース除く），理学部，工学部，薬学部

「外国語」 の得点換算	Cambridge English	実用英語技能 検定（英検）	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R + TOEIC S&W
10 点加点	160 以上	2300 以上 1 級又は準 1 級	1190 以上	5.5 以上	309 以上	600 以上	72 以上	1560 以上
5 点加点	153 以上	2180 以上 準 1 級又は 2 級	1120 以上	5.0 以上	280 以上	540 以上	62 以上	1420 以上

【外国語検定試験成績利用時に必要となる証明書類】

本学が指定する外国語検定試験のスコアを取得し、個別学力検査の「外国語」の得点に換算することを希望する場合には、出願時に、出願サイトで外国語検定試験成績の利用の有無、利用する外国語検定試験の種類、級、スコア及び受験年月を登録の上、該当する検定試験の成績証明書等の提出が必要となりますのでご注意ください（出願期間に必要な書類が提出できない場合は利用できません）。

外国語検定試験	必要となる証明書類（成績証明書等）
Cambridge English	「Statement of Results」（結果ステートメント） 又は「Certificate」（認定証）
実用英語技能検定 （英検）	「合格証明書」（和文・英文ともに可） 又は「英検 CSE スコア証明書」 又は「個人成績表」
GTEC	「GTEC Official Score Certificate」
IELTS	「IELTS Test Report Form」（成績証明書）
TEAP	「成績表」
TEAP CBT	「成績表」
TOEFL iBT	「TOEFL Internet-based Test Taker Score Report」
TOEIC L&R+ TOEIC S&W	以下の①及び②の両方 ① 「TOEIC Listening & Reading Official Score Certificate」 ② 「TOEIC Speaking & Writing Official Score Certificate」
<p>出願時に、該当する検定試験の成績証明書等（原本。写し不可）1通を提出してください。 出願登録完了後に、利用する試験又は成績証明書等の変更はできません。</p> <p>また、提出された原本を返却するため、120円分の切手を貼付した角形2号の返信用封筒も同封してください。</p>	

ウ 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点

(7) 前期日程

学部・学科・課程・コース・分野		大学入学共通テスト									個別学力検査等								合計			
		国語	地理歴史	公民	数学		理科		外国語	計	国語	数学	地理歴史	理科	小論文	専門適性検査	外国語	面接		その他	計	
国際教養学部 国際教養学科		100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	国語(300)又は理科(300)を選択 数学(300)又は地理歴史(300)を選択					300				900	1,350	
文学部	人文学科																					
	行動科学コース	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	200	150					200			550	1,000	
	歴史学コース	100	50	50	50	50	50	50	100	450	200		200				200			600	1,050	
	日本・ユーラシア文化コース	100	50	50	50	50	50	50	100	450	300		300				300			900	1,350	
	国際言語文化コース	100	50	50	50	50	50	50	100	450	200		150				200			550	1,000	
法政経学部 法政経学科		100	50	50	50	50	50	50	100	450	300	300					300			900	1,350	
教育学部	学校教員養成課程																					
		小学校コース	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	300	300					200	200		1,000	1,450
		中学校コース	国語科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	300	200				300	200		1,000	1,450
			社会科教育分野	50	100	100	25	25	100	50	450	300	200					300	200		1,000	1,450
			数学科教育分野	100	50		50	50	50	50	100	450		500		100		200	200		1,000	1,450
			理科教育分野	100	50		50	50	50	50	100	450		200		200	200	200	200		1,000	1,450
		技術科教育分野	100	50		50	50	50	50	100	450		200		150		500	150		1,000	1,450	
		小中専門教科コース	音楽科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	150					200	150	500	1,000	1,450
		図画工作・美術科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	200					200	200	400	1,000	1,450	
		保健体育科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	200					200	200	400	1,000	1,450	
		家庭科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	300	300				200	200		1,000	1,450	
		英語教育コース	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	300					200	300	200	1,000	1,450	
		特別支援教育コース	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	300	300					200	200		1,000	1,450
乳幼児教育コース	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	300	300				200	200		1,000	1,450			
養護教諭コース	100	50		50	50	50	50	100	450				300			300	100	300	1,000	1,450		
理学部																						
	数学・情報数理学科	100	50		50	50	50	50	100	450		600		150			150			900	1,350	
	物理学科	100	50		50	50	50	50	100	450		300		物理300	化学100			200		900	1,350	
	化学科	100	50		50	50	50	50	100	450		250		化学300	物理生物地学150			200		900	1,350	
	生物学科	100	50		50	50	50	50	100	450		150		生物350	物理化学200			200		900	1,350	
地球科学科	100	50		50	50	50	50	100	450		250		200	200			250		900	1,350		
工学部	総合工学科																					
		建築学コース 機械工学コース 電気電子工学コース 情報工学コース	100	50		50	50	50	50	100	450		300		物理200	化学100			300		900	1,350
	都市工学コース デザインコース 医工学コース 物質科学コース 共生応用化学コース	100	50		50	50	50	50	100	450		300		150	150			300		900	1,350	
園芸学部																						
	園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科	100	50		50	50	50	50	100	450		300		150	150			300		900	1,350	
	食料資源経済学科	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450		450					450			900	1,350	
医学部	医学科 【一般枠入試】 【千葉県地域枠入試】	100	50		50	50	50	50	100	450		300		150	150			300	100	1,000	1,450	
薬学部	薬学科, 薬科学科(一括募集)	100	50		50	50	50	50	100	450		300		150	150			300		900	1,350	
看護学部	看護学科	100	50		50	50	50	50	100	450				250	250			300	100	900	1,350	

(イ) 後期日程

学部・ 学科・コース			試験の区分 及び教科 ・科目等		大学入学共通テスト							個別学力検査等						合計		
					国 語	地 理 ・ 歴 史	公 民	数 学		理 科		外 国 語	計	数 学	理 科	外 国 語	総 合 テ ス ト		小 論 文	面 接
文学部	人文学科	行動科学コース		120	30	*30	60	60	30	*30	120	450					400		400	850
		歴史学コース		100	50	50	50	50	50		100	450					300	100	400	850
法政経学部		法政経学科		100	50	50	50	50	50		100	450				400			400	850
理学部	数学・情報数理学科			100	50		50	50	50	50	100	450	300						300	750
	物理学科			100	50		50	50	50	50	100	450			300				300	750
	化学科			100	50		50	50	50	50	100	450		200					200	650
	生物学科			100	50		50	50	50	50	100	450		450					450	900
	地球科学科			100	50		50	50	50	50	100	450		300					300	750
工学部	総合工学科	建築学コース 機械工学コース 電気電子工学コース 情報工学コース		100	50		50	50	50	50	100	450	400	300					700	1,150
		都市工学コース 医工学コース 共生応用化学コース		100	50		50	50	50	50	100	450	300	200	200					700
園芸学部	園芸学科			100	50		50	50	50	50	100	450		200	200				400	850
	応用生命化学科			100	50		50	50	50	50	100	450		200	200				400	850
	緑地環境学科			100	50		50	50	50	50	100	450					400		400	850
	食料資源経済学科			100	50	*50	50	50	50	*50	100	450					400		400	850
医学部	医学科 【一般枠入試】		100	50		50	50	50	50	100	450	300	150	150	300			100	1,000	1,450
薬学部	薬科学科		100	50		50	50	50	50	100	450		150	150					300	750

【(ア)及び(イ)表中における注意事項】

- 大学入学共通テストにおける理科①の科目(「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」)については,2科目を受験しますが,2科目の合計点(100点満点)を理科1科目分の素点として扱います。
※大学入学共通テストの制度上,理科①の科目は1科目のみ受験することはできません。
- *印は、『地理歴史・公民から1科目,理科から2科目』,又は『地理歴史・公民から2科目,理科から1科目』のいずれかで受験するパターンにおいて,2科目として受験した教科に対してのみ適用される配点です。
- 大学入学共通テストの外国語の英語については,リーディングとリスニングの合計点を他の外国語と同じ200点満点に換算(リーディング160点満点,リスニング40点満点)し,素点とします。ただし,リスニングが免除された者は,リーディングの得点を他の外国語と同じ200点満点に換算し,素点とします。
- (ア)表中の個別学力検査科目の「その他」は,次のとおりです。
教育学部学校教員養成課程小中専門教科コース
音楽科教育分野, 図画工作・美術科教育分野, 保健体育科教育分野:実技
教育学部学校教員養成課程英語教育コース:ライティング(英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)
教育学部学校教員養成課程養護教諭コース:保健体育(保健)

エ 身体等に障害のある入学志願者の事前相談

本学に出願を希望する者で、身体等に障害があり、受験上（及び修学上）特別な配慮を必要とするものは、出願に先立ち、次により本学へ事前相談の申請を行ってください。

なお、不明な点がある場合やご相談は、出願の有無にかかわらず、学務部入試課入試係までご連絡ください。

また、日常生活で普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も配慮が必要となる場合がありますので、事前にご相談ください。

学務部入試課入試係 電話 043-290-2183 E-mail dfe2184@office.chiba-u.jp

(7) 申請方法

申請の際は、次の①～③（③は大学入学共通テストにおいて受験上の配慮を申請している場合のみ）を【〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町1番33号 千葉大学学務部入試課入試係】あてに提出してください。

提出された書類に基づき、本学関係者で検討を行います。なお、検討の過程において、本人、保護者又は出身学校関係者へ照会する場合があります。

①	事前相談申請書 （本学所定の用紙） 申請用紙は、学務部入試課の窓口で直接受け取るか、千葉大学ホームページ<入試案内> (https://www.chiba-u.ac.jp/exam/gakubu/pre-consultation.html) からダウンロードしてください。
②	医師の診断書 （障害の程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの） 大学入学共通テストにおいて受験上の配慮を申請していて、その後、症状並びに希望する措置等に変更がない場合には、大学入試センターに提出した医師の診断書の写しで構いません。
③	受験上の配慮事項決定通知書 大学入学共通テストにおいて、受験上の配慮を申請して認められた場合、大学入試センターより「受験上の配慮事項決定通知書」が送付されます。千葉大学に事前相談を申請する際に、その通知書の写しを提出してください。千葉大学への申請の際に通知が届いていない場合は、通知が届き次第、その通知書の写しを提出してください。

(イ) 事前相談申請受付期間

令和3年11月1日（月）～令和4年1月19日（水）

障害の内容や配慮の内容によって、対応の検討に時間を要することもありますので、できるだけ早めに申請してください。上記期間以降の申請については、(エ)を参照してください。

(ロ) 回答について

申請受付後、2週間を目途に措置の可否について回答いたします。なお、出願を希望する学部・学科等に変更が生じた場合には、速やかに学務部入試課入試係までご連絡ください。

(ハ) 受付期間後の不慮の事故等による受験上の配慮について

事前相談申請受付期間後に、不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため受験上の配慮を希望する者は、(7) 申請方法の手順に基づき、申請を行ってください。本学関係者で検討の上、配慮事項について回答いたします。

なお、この申請は、申請すべき事由が受付期間終了後に発生したときに限り、行うことができるものです。したがって、申請受付期間に申請すべき事由であった場合には、対象とはなりません。

4. 総合型選抜

(1)		(総合型選抜)
実施学部・ 学科及び 募集人員	国際教養学部 国際教養学科 7名	
出願資格等	<p>次の①～⑦のいずれかに該当し、令和4年1月実施の令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目を受験する者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和4年3月までに卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育（※）を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者 （※）特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次が該当します。</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑥ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和4年3月までに合格見込みの者</p>	
選抜方法等	<p>提出された書類並びに課題論述及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定し、更に令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目の成績（素点）の総得点が70%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。</p> <p>《大学入学共通テストの指定教科・科目等》 大学入学共通テストの指定教科・科目等については、国際教養学部国際教養学科一般選抜（本選抜要項12ページ）と同様とします。</p>	
出願期間	令和3年9月13日（月）～9月15日（水） 17時必着	
選抜期日	令和3年10月30日（土）～10月31日（日）	
合格者発表	令和4年2月10日（木） [合格内定者の発表：令和3年12月3日（金）]	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・出願時に「学びの履歴書」（今まで行ってきた「学び」の活動に関する報告）を提出してもらいます。詳細は、令和4年度国際教養学部総合型選抜学生募集要項を確認してください。 ・課題論述は、文理混合による課題解決に向けた資質と適性を評価するため、資料の理解力、論理構成力、科学・統計リテラシーを問う課題を課します。なお、資料の一部に英文資料を含みます。（英和辞典のみ持ち込み可とします。PC・スマートフォン等の電子機器の使用はできません。） 	

実施学部・学科及び募集人員	文学部 人文学科 日本・ユーラシア文化コース 3名
出願資格等	<p>次の①～⑦のいずれかに該当し、令和4年1月実施の令和4年度大学入学者選抜大学入学共通テストで指定する教科・科目を受験する者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和4年3月までに卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育（※）を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者 （※）特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次が該当します。</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑥ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和4年3月までに合格見込みの者</p>
選抜方法等	<p>提出された書類並びに課題論述及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定し、更に令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目の成績（素点）の総得点が概ね70%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。</p> <p>《大学入学共通テストの指定教科・科目等》 大学入学共通テストの指定教科・科目等については、一般選抜前期日程の文学部人文学科日本・ユーラシア文化コースと同様とします。</p>
出願期間	令和3年10月1日（金）～5日（火）
選抜期日	令和3年11月13日（土）
合格者発表	令和4年2月10日（木）（合格内定者の発表：令和3年12月10日（金））
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・出願時に所定の指示と様式に基づく自己推薦書を提出してもらいます。詳細は令和4年度文学部人文学科日本・ユーラシア文化コース総合型選抜学生募集要項を確認してください。 ・課題論述は、資料の理解力、論理構成力等を問うものです。 <p>なお、問題には英文読解力を問うことを目的とする英文を含みます（英和辞典のみ持ち込み可とします。電子辞書、PC・スマートフォン等の電子機器類の使用はできません）。</p>

<p>実施学部・学科等及び募集人員</p>	<p>法政経学部 法政経学科 経済学コース 5名 ※本選抜の合格者は入学後、経済学コース内の「経済学特進プログラム」を履修します。</p>																			
<p>出願資格等</p>	<p>次の(1)から(3)の要件をすべて満たす者 (1) 次の①～⑦のいずれかに該当する者 ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ)を卒業した者及び令和4年3月までに卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育(※)を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者 (※)特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次が該当します。 ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者 ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者 ⑥ 文部科学大臣の指定した者 ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和4年3月までに合格見込みの者 (2) 令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目(選抜方法等を参照)を受験する者 (3) 令和2年4月1日以降に受験した次の外国語検定試験において、以下のうちいずれかの条件を満たしている者</p> <table border="1" data-bbox="405 936 1377 1223"> <tr> <td>①TOEFL iBT</td> <td>56点以上</td> </tr> <tr> <td>②IELTS</td> <td>4.5以上</td> </tr> <tr> <td>③GTEC(オフィシャルスコアに限る)</td> <td>1075点以上</td> </tr> <tr> <td>④実用英語技能検定^{※1}</td> <td>2130点以上</td> </tr> <tr> <td>⑤Cambridge English</td> <td>150点以上</td> </tr> <tr> <td>⑥TEAP</td> <td>267点以上</td> </tr> <tr> <td>⑦TEAP CBT</td> <td>508点以上</td> </tr> <tr> <td>⑧TOEIC L&R + S&W^{※2}</td> <td>1353点以上</td> </tr> </table> <p>なお、上述(3)の外国語検定試験の合格証書等は、出願書類と同時に提出すること。 ※1 2級あるいはそれより上の級の受験が必要となります。スコアの証明書発行については実施団体にお問合せください。合格・不合格にかかわらず、スコアで判定します。 ※2 両検定試験の受験及びスコアを必須とし、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定します。 (注) 下記の外国語検定試験を受験して取得したスコアは利用できません。 ・Cambridge English リンガスキル ・IELTS indicator ・TOEFL iBT Special Home Edition ・TOEIC IPテスト(オンライン形式を含む)</p>	①TOEFL iBT	56点以上	②IELTS	4.5以上	③GTEC(オフィシャルスコアに限る)	1075点以上	④実用英語技能検定 ^{※1}	2130点以上	⑤Cambridge English	150点以上	⑥TEAP	267点以上	⑦TEAP CBT	508点以上	⑧TOEIC L&R + S&W ^{※2}	1353点以上			
①TOEFL iBT	56点以上																			
②IELTS	4.5以上																			
③GTEC(オフィシャルスコアに限る)	1075点以上																			
④実用英語技能検定 ^{※1}	2130点以上																			
⑤Cambridge English	150点以上																			
⑥TEAP	267点以上																			
⑦TEAP CBT	508点以上																			
⑧TOEIC L&R + S&W ^{※2}	1353点以上																			
<p>選抜方法等</p>	<p>提出された書類(志望理由書等)及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定し、更に令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目の総得点(配点合計)が75%に達した合格内定者を、最終合格者として決定します。</p> <table border="1" data-bbox="405 1727 1377 1910"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入学共通テストの指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">数 学</td> <td>数学Ⅰ・数学A</td> <td>1科目</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>数学Ⅱ・数学B</td> <td>1科目</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>2科目</td> <td>200点</td> </tr> </tbody> </table>	大学入学共通テストの指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数	配点	数 学	数学Ⅰ・数学A	1科目	100点	数学Ⅱ・数学B	1科目	100点	合 計		2科目	200点
大学入学共通テストの指定教科・科目																				
指定教科・科目		指定科目数	配点																	
数 学	数学Ⅰ・数学A	1科目	100点																	
	数学Ⅱ・数学B	1科目	100点																	
合 計		2科目	200点																	
<p>出願期間</p>	<p>令和3年10月25日(月)～10月27日(水)</p>																			
<p>選抜期日</p>	<p>令和3年11月20日(土)</p>																			
<p>合格者発表</p>	<p>令和4年2月10日(木) (合格内定者の発表：令和3年12月15日(水))</p>																			

(次項へ続く)

(前項から続く)

そ の 他	<ul style="list-style-type: none">・出願時に面接資料として、グローバルな経済社会に関する関心事と将来のキャリアプランを記載した「志望理由書」の提出を求めます。・合格者は、1年次から経済学コースに配属され、経済学特進プログラムを履修します。経済学特進プログラムとは、国際化の流れのなかでグローバル経済をリードしうる人材を養成するため、1年次から経済学を専門的に学ぶことができるように経済学コースに設置されるものです。このプログラムを履修し、優秀な成績を修めれば3年間で早期卒業することができます。さらに大学院で専門的な教育を受ければ、将来、国際機関・官公庁の経済専門職、大学教員やシンクタンク・エコノミストなどの研究者として活躍することも可能となります。
-------	--

実施学部・学科等及び募集人員	教育学部 学校教員養成課程 方式Ⅰ (大学入学共通テストを課す選抜) 90名 (各コース等での募集人員は次のとおり)																													
	コース	募集人員	内訳																											
	小学校コース	39名	国語科選修 6名, 社会科選修 6名, 算数科選修 6名, 理科選修 6名, 教育学選修 6名, 教育心理学選修 6名, ものづくり選修 3名																											
	中学校コース	8名	国語科教育分野 2名, 社会科教育分野 2名, 数学科教育分野 2名, 理科教育分野 2名																											
	小中専門教科コース	16名	音楽科教育分野 5名, 図画工作・美術科教育分野 3名, 保健体育科教育分野 5名, 家庭科教育分野 3名																											
	英語教育コース	10名	※小学校コース, 小中専門教科コース, 英語教育コースの募集人員 65名には地域選抜枠 40名を含みます。 地域選抜枠は, 千葉県内に所在する高等学校, 中等教育学校及び特別支援学校高等部を令和4年3月卒業見込み(高等専門学校3年次修了見込みの者も含む)の者が該当します。																											
	特別支援教育コース	7名																												
	乳幼児教育コース	5名																												
養護教諭コース	5名																													
出願資格等	<p>次の①～⑥のいずれかに該当し, かつ, 令和4年1月実施の令和4年度大学入学者選抜大学入学共通テストで指定する教科・科目(選抜方法を参照)を受験する者</p> <p>① 高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者※ ※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した(見込みの)者が該当します。</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者, 又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和4年3月までに合格見込みの者</p>																													
出願要件	<p>教員になるうとする強い意欲を有し, 合格した場合に入学を確約できる人。地域選抜枠で募集する学生は, 卒業後千葉県の教員として地域に社会貢献しようとする強い意志を有する人。</p>																													
選抜方法等	<p>① 提出された書類(調査書等, 志望理由書・活動履歴書等)並びに適性検査及び面接(概要については総合型選抜学生募集要項を参照)により, 総合判定のうえ合格内定者を決定します。</p> <p>② 令和4年度大学入学共通テストで次のとおり指定する教科・科目の成績の総得点(300点満点)が65%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入学共通テストの指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th colspan="2">指定科目数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語</td> <td>1科目</td> <td rowspan="6">左記から3科目</td> </tr> <tr> <td>地理歴史 公民</td> <td>世界史B, 日本史B, 地理B, 現代社会, 「倫理, 政治・経済」</td> <td>1科目</td> </tr> <tr> <td>数学①②</td> <td>数学Ⅰ, 数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ, 数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎</td> <td>1科目</td> </tr> <tr> <td>理科①</td> <td>物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 (基礎を付した科目は2科目で1科目として扱う)</td> <td>1科目</td> </tr> <tr> <td>理科②</td> <td>物理, 化学, 生物, 地学</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語(リーディング+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語</td> <td>1科目</td> </tr> </tbody> </table> <p>※指定する教科・科目数を超えて受験している場合は, 指定教科・科目数の範囲で高得点の順に教科・科目の成績を利用します。(地理歴史・公民と理科②において2科目受験をした場合には, 第1解答科目・第2解答科目のうち成績の良いほうを利用します。)</p> <p>また, 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校の工業, 商業等, 職業に関する専門学科の卒業(見込)者に限りま。</p> <p>※大学入学共通テストにおける国語及び外国語は各100点満点に換算します。なお, 外国語のうち英語については, リーディングとリスニング両方の受験をしてください。(リーディングは大学入学共通テストの配点が100点のところ160点満点に, リスニングは大学入学共通テストの配点100点のところ40点満点にそれぞれ換算した上で, その合計200点満点を100点満点に換算します。)</p>			大学入学共通テストの指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数		国語	国語	1科目	左記から3科目	地理歴史 公民	世界史B, 日本史B, 地理B, 現代社会, 「倫理, 政治・経済」	1科目	数学①②	数学Ⅰ, 数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ, 数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎	1科目	理科①	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 (基礎を付した科目は2科目で1科目として扱う)	1科目	理科②	物理, 化学, 生物, 地学		外国語	英語(リーディング+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目
大学入学共通テストの指定教科・科目																														
指定教科・科目		指定科目数																												
国語	国語	1科目	左記から3科目																											
地理歴史 公民	世界史B, 日本史B, 地理B, 現代社会, 「倫理, 政治・経済」	1科目																												
数学①②	数学Ⅰ, 数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ, 数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎	1科目																												
理科①	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 (基礎を付した科目は2科目で1科目として扱う)	1科目																												
理科②	物理, 化学, 生物, 地学																													
外国語	英語(リーディング+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目																												
出願期間	令和3年9月1日(水)～3日(金)																													
選抜期日	令和3年9月25日(土)～26日(日)																													
合格者発表	<p>合格内定者の発表: 令和3年11月1日(月)</p> <p>最終合格者の発表: 令和4年2月10日(木)</p>																													
その他	なし																													

(5) (総合型選抜)

実施学部・コース及び募集人員	教育学部 学校教員養成課程 方式Ⅱ (大学入学共通テストを課さない選抜) 中学校コース 技術科教育分野 2名
出願資格等	次のいずれかに該当する者 ① 高等学校の工業，農業に関する学科及び総合学科（工業，農業に関する教科・科目を15単位以上修得した者又は修得見込みの者）を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和3年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 高等専門学校第3年次以上を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者
出願要件	中学校教員になろうとする強い意欲を有し，合格した場合に入学を確約できる人。
選抜方法等	提出された書類（調査書等，志望理由書・活動履歴書等）並びに適性検査及び面接（概要については総合型選抜学生募集要項を参照）により，総合判定のうえ合格者を決定します。（大学入学共通テストは免除します。）
出願期間	令和3年9月1日（水）～3日（金）
選抜期日	令和3年9月25日（土）
合格者発表	合格者の発表：令和3年11月1日（月）
その他	なし

(6) (総合型選抜)

実施学部・学科等及び募集人員	理学部 物理学科 4名，地球科学科 4名
出願資格等	次の①～⑦のいずれかに該当する者 ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和4年3月までに卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育（※）を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者 （※）特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次が該当します。 ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者，又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者 ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者 ⑥ 文部科学大臣の指定した者 ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和4年3月までに合格見込みの者
選抜方法等	提出された書類（調査書，自己推薦書等）により，第1次選抜合格者を決定します。第1次選抜合格者に対して，総合テストにより第2次選抜合格者を決定します。 第2次選抜合格者に対して第3次選抜（面接）を行い，総合判定により合格者を決定します。（大学入学共通テストは免除します。）
出願期間	令和3年9月27日（月）～9月30日（木）
選抜期日	第1次選抜（書類選考）：令和3年10月1日（金）～13日（水） 第2次選抜（総合テスト），第3次選抜（面接）：令和3年11月13日（土）
合格者発表	第1次選抜：令和3年10月22日（金） 第2次選抜：令和3年11月13日（土） 第3次選抜：令和3年11月26日（金）
その他	①物理学科では，物理に関する事柄を中心に，それに関連した数学を含めて出題し，思考力，理解力，表現力，論理性等を総合的に評価します。 ②地球科学科では，地学に関する事柄を出題し，自然科学への関心の深さ，論理的思考力，表現力等を総合的に評価します。

実施学部・学科等及び募集人員	工学部 総合工学科 (デザインコース) 20名																													
出願資格等	<p>次の①～⑦のいずれかに該当し、令和4年1月実施の令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目(選抜方法を参照)を受験する者</p> <p>① 高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者 ※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した(見込みの)者が該当します。</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑥ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む)及び令和4年3月までに合格見込みの者</p>																													
選抜方法等	<p>① 出願時に提出された書類(調査書、論述課題)及び選抜期日第1日目に行われる専門適性をみる課題により、第1次選抜合格者を決定します。</p> <p>② 第1次選抜合格者に対して選抜期日第2日目に面接を行い、総合判定のうえ第2次選抜合格者を決定します。</p> <p>③ 第2次選抜合格者のうち、令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目の総得点(配点合計)が概ね70%に達した者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" data-bbox="386 999 1318 1339"> <thead> <tr> <th colspan="5">大学入学共通テストの指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th colspan="2">配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語</td> <td rowspan="4">左記より 1科目</td> <td rowspan="4">200</td> <td rowspan="6">合計 600</td> </tr> <tr> <td>地理歴史</td> <td>世界史B, 日本史B, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>「倫理, 政治・経済」</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>物理, 化学, 生物, 地学</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数学I・数学A, 数学II・数学B</td> <td>2科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語(リーディング+リスニング)</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>配点について、地理歴史、公民及び理科(配点100点)は200点満点に換算し、英語はリーディング(配点160点)とリスニング(配点40点)の合計200点満点とします。</p> <p>また、国語、地理歴史、公民及び理科は、出願時に予め受験する科目を1科目指定してください。</p>	大学入学共通テストの指定教科・科目					指定教科・科目		指定科目数	配点		国語	国語	左記より 1科目	200	合計 600	地理歴史	世界史B, 日本史B, 地理B	公民	「倫理, 政治・経済」	理科	物理, 化学, 生物, 地学	数学	数学I・数学A, 数学II・数学B	2科目	200	外国語	英語(リーディング+リスニング)	1科目	200
大学入学共通テストの指定教科・科目																														
指定教科・科目		指定科目数	配点																											
国語	国語	左記より 1科目	200	合計 600																										
地理歴史	世界史B, 日本史B, 地理B																													
公民	「倫理, 政治・経済」																													
理科	物理, 化学, 生物, 地学																													
数学	数学I・数学A, 数学II・数学B	2科目	200																											
外国語	英語(リーディング+リスニング)	1科目	200																											
出願期間	令和3年9月27日(月)～30日(木)																													
選抜期日	第1次選抜：令和3年10月23日(土) 第2次選抜：令和3年10月24日(日)																													
合格者発表	令和4年2月10日(木) 〔第1次選抜合格者の発表：令和3年10月24日(日)の午前〕 〔第2次選抜合格者(合格内定者)の発表：令和3年11月12日(金)〕																													
その他	<ul style="list-style-type: none"> 出願時の提出書類の論述課題に関しては、予め与えられたテーマに沿って作成し提出してもらいます。 専門適性をみる課題、及び面接では、デザインコースで学ぶための資質と適性を評価します。 総合型選抜と個別学力検査(前期日程)両方でデザインコースの受験を予定している場合、それぞれの選抜で、大学入学共通テストの指定教科・科目が異なります。この冊子やそれぞれの募集要項を確認の上、大学入学共通テストの受験教科・科目を選択し出願してください。 																													

実施学部・学科等及び募集人員	工学部 総合工学科 (情報工学コース) 10名																												
出願資格等	<p>次の①～③のすべての要件を満たす者</p> <p>① 高等学校 (中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。) を令和4年3月卒業見込みの者 (学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和3年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者)</p> <p>② 日本情報オリンピック (特定非営利活動法人 情報オリンピック日本委員会主催) の本選に進出した者、または、情報処理に関する資格の取得やプログラミング・情報科学に関するコンテストや競技会での優秀な成績や公開されている優れた制作・作品など、日本情報オリンピック本選進出に準ずる情報科学・プログラミングの能力を有する者、およびそれを証明するものが示せる者</p> <p>③ 令和4年1月実施の令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目 (選抜方法を参照) を受験する者</p>																												
選抜方法等	<p>① 出願時に提出された書類 (調査書、志望理由書、日本情報オリンピック本選の成績または日本情報オリンピック本選参加と同等の情報科学やプログラミング能力を示す書類等) により、第1次選抜合格者を決定します。</p> <p>② 第1次選抜合格者に対し、口頭試問を含む面接により、第2次選抜合格者を決定します。</p> <p>③ 第2次選抜合格者のうち、令和4年度大学入学共通テストにおいて下記の指定教科・科目を受験し、指定教科・科目の総得点 (配点合計) が70%を基準とした点数に達した者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="5">大学入学共通テストの指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> <th rowspan="6">合計 600</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">数 学</td> <td>数学Ⅰ・数学A</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>数学Ⅱ・数学B</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">理 科</td> <td>物理</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>化学</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語 (リーディング+リスニング) , ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>英語はリーディング (配点160点) とリスニング (配点40点) の合計200点満点とします。</p>	大学入学共通テストの指定教科・科目					指定教科・科目		指定科目数	配点	合計 600	数 学	数学Ⅰ・数学A	1科目	100	数学Ⅱ・数学B	1科目	100	理 科	物理	1科目	100	化学	1科目	100	外国語	英語 (リーディング+リスニング) , ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目	200
大学入学共通テストの指定教科・科目																													
指定教科・科目		指定科目数	配点	合計 600																									
数 学	数学Ⅰ・数学A	1科目	100																										
	数学Ⅱ・数学B	1科目	100																										
理 科	物理	1科目	100																										
	化学	1科目	100																										
外国語	英語 (リーディング+リスニング) , ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目	200																										
出願期間	令和3年9月27日 (月) ~ 30日 (木)																												
選抜期日	第1次選抜: 書類選考 [令和3年10月6日 (水) ~ 8日 (金)] 第2次選抜: 令和3年10月23日 (土)																												
合格者発表	令和4年2月10日 (木) 〔第1次選抜合格者の発表: 令和3年10月15日 (金)〕 〔第2次選抜合格者の発表: 令和3年11月12日 (金)〕																												
そ の 他	研究成果の発表方式: 一人当たり20~30分の面接時間で、前半10分で成果 (優れた成績や制作・作品) 等の発表を、後半で質疑応答を行います。成果等の発表方式は自由ですが、出願時に発表方式の申告が必要となります。詳細は募集要項で公表します。																												

(注) 大学入学共通テストの受験教科・科目については、上記3教科5科目に制限するものではありません。
上記以外の教科・科目を受験しても、本選抜には影響しません。

実施学部・学科等及び募集人員	工学部 総合工学科(物質科学コース)※10名 ※募集人員10名は後述の方式Ⅱとの合計																														
出願資格等	次の①～③の全ての要件を満たす者 ① 高等学校(中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ)を令和3年3月に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和3年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者) ② 次のア又はイのいずれかに該当する者 ア 理科に関する実験・調査活動・クラブ活動などを通して優れた自由研究を行った者 イ 日本学生科学賞(読売新聞社), JSEC(朝日新聞社)など, 審査制度のある自然科学並びに工学系のコンテストやコンクール等で優れた成果を発表した者 ③ 令和4年1月実施の令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目(選抜方法等を参照)を受験する者																														
選抜方法等	① 出願時に提出された書類(調査書, 志望理由書, 研究成果報告書等)により, 第1次選抜合格者を決定します。 ② 第1次選抜合格者に対し, 研究成果の発表等の面接により, 第2次選抜合格者を決定します。 ③ 第2次選抜合格者のうち, 令和4年度大学入学共通テストで下記の指定教科・科目を受験し, 指定教科・科目の総得点(配点合計)が概ね70%に達した者を最終合格者として決定します。 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入学共通テストの指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">数 学</td> <td>数学Ⅰ・数学A</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>数学Ⅱ・数学B</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">理 科</td> <td>物理</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>化学</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語(リーディング+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>合計 800</td> </tr> </tbody> </table> <p>英語はリーディング(配点160点)とリスニング(配点40点)の合計200点満点とします。</p>	大学入学共通テストの指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数	配点	数 学	数学Ⅰ・数学A	1科目	100	数学Ⅱ・数学B	1科目	100	理 科	物理	1科目	200	化学	1科目	200	外国語	英語(リーディング+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目	200				合計 800
大学入学共通テストの指定教科・科目																															
指定教科・科目		指定科目数	配点																												
数 学	数学Ⅰ・数学A	1科目	100																												
	数学Ⅱ・数学B	1科目	100																												
理 科	物理	1科目	200																												
	化学	1科目	200																												
外国語	英語(リーディング+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目	200																												
			合計 800																												
出願期間	令和3年9月27日(月)～30日(木)																														
選抜期日	第1次選抜: 書類選考〔令和3年10月6日(水)～10月8日(金)〕 第2次選抜: 令和3年10月23日(土)																														
合格者発表	令和4年2月10日(木) 〔第1次選抜合格者の発表: 令和3年10月15日(金)〕 〔第2次選抜合格者の発表: 令和3年11月12日(金)〕																														
その他	研究成果の発表方式: 一人当たり20～30分の面接時間で, 前半10分で研究成果の発表を, 後半で質疑応答を行います。研究成果の発表方式は自由ですが, 出願時に発表方式の申告が必要となります。詳細は募集要項で公表します。																														

(注) 大学入学共通テストの受験教科・科目については, 上記3教科5科目に制限するものではありません。
上記以外の教科・科目を受験しても, 本選抜には影響しません。

実施学部・学科等及び募集人員	工学部 総合工学科(物質科学コース)※10名 ※募集人員10名は前述の方式Ⅰとの合計
出願資格等	次の①～②の全ての要件を満たす者 ① 高等学校(中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ)を令和3年3月に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和3年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者) ② 高校生を対象とした個人研究で、著名な国際科学コンクールの日本代表又はそれに準ずる成績をおさめた者 (注)“著名な国際科学コンクールの日本代表又はそれに準ずる成績をおさめた者”に関する具体例としては下記のような賞があります。 国際学生科学技術フェア(Intel ISEF)の日本代表を決める際の選出対象となる下記の賞 1) 日本学生科学賞 入賞者(内閣総理大臣賞, 文部科学大臣賞, 環境大臣賞, 科学技術政策担当大臣賞, 全日本科学教育振興委員会賞, 読売新聞社賞, 科学技術振興機構賞, 日本科学未来館賞, 旭化成賞, 読売理工学院賞)など 2) 高校生科学技術チャレンジ グランドアワード 3 賞(文部科学大臣賞, 科学技術政策担当大臣賞, 科学技術振興機構賞), 特別協賛社賞, 協賛社賞, 主催者賞, 協力社賞, 特別奨励賞, 審査委員奨励賞など
選抜方法等	出願時に提出された書類(調査書, 志望理由書, 研究成果報告書等)並びに研究発表, 面接及び口頭試問により, 総合判定のうえ合格者を決定します。
出願期間	令和3年9月27日(月)～30日(木)
選抜期日	令和3年10月23日(土)
合格者発表	令和3年11月12日(金)
その他	研究成果の発表方式: 一人当たり20～30分の面接時間で, 前半10分で研究成果の発表を, 後半で質疑応答を行います。研究成果の発表方式は自由ですが, 出願時に発表方式の申告が必要となります。詳細は募集要項で公表します。

実施学部・学科及び募集人員	園芸学部 園芸学科 5名, 応用生命化学科 4名, 緑地環境学科 9名
出願資格等	<p>次の(1)～(2)の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 次の①～⑥のいずれかに該当し、かつ、令和4年1月実施の令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目（選抜方法等を参照）を受験する者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者 ※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した（見込みの）者が該当します。</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和4年3月までに合格見込みの者</p> <p>(2) 【園芸学科，応用生命化学科】 次世代スキップアッププログラム等，千葉大学が主催するセミナー等を修了した者，又は，高等学校在学中（あるいはそれに相当する課程の期間中）に，理科学研究又は科学技術・園芸技術に係わる研究発表会・コンテスト・セミナー・社会活動において出願者個人が評価を得た者（出願者個人の実績および貢献度を証明できる書類または資料の提出が必要です。更に，入学志願者調書の所定欄にも活動実績を記入してください。）</p> <p>【緑地環境学科】 次世代スキップアッププログラム等，千葉大学が主催するセミナー等を修了した者，又は高等学校在学中（あるいはそれに相当する課程の期間中）に，大学，博物館，学会等の教育研究機関等が主催する理科学研究又は科学技術・園芸技術に係わる研究発表会・コンテスト・セミナー・社会活動に参加した者（出願者個人の参加，実績および貢献度を証明できる書類または資料の提出が必要です。更に，入学志願者調書の所定欄にも活動実績を記入してください。）</p>

(次項に続く)

(前項から続く)

選抜方法等	<p>提出された書類（志願票，調査書，自己推薦書，志望理由書等）により，第1次判定を行います。</p> <p>第1次判定合格者に対して面接を行い，総合判定のうえ合格者（合格内定者）を決定し，更に，令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目の成績（素点）の総得点が概ね70%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。</p> <p>【園芸学科，応用生命化学科】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入学共通テストの指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語</td> <td>1科目</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">計5教科 7科目 900点満点</td> </tr> <tr> <td>地理歴史 公民</td> <td>世界史B，日本史B，地理B， 「倫理，政治・経済」</td> <td>1科目</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数学Ⅰ・数学A，数学Ⅱ・数学B</td> <td>2科目</td> </tr> <tr> <td>理科②</td> <td>物理，化学，生物，地学</td> <td>2科目</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語（リーディング＋リスニング）， ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語</td> <td>1科目</td> </tr> </tbody> </table> <p>地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）</p> <p>【緑地環境学科】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入学共通テストの指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">指定教科・科目</th> <th colspan="2">指定科目数</th> </tr> <tr> <th>指定対象科目数</th> <th>指定科目数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語</td> <td>1科目</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">左記から 計2科目</td> </tr> <tr> <td>地理歴史 公民</td> <td>世界史B，日本史B，地理B， 「倫理，政治・経済」</td> <td>1科目</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数学Ⅰ・数学A，数学Ⅱ・数学B</td> <td>1科目</td> </tr> <tr> <td>理科②</td> <td>物理，化学，生物，地学</td> <td>1科目</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語（リーディング＋リスニング）， ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語</td> <td>1科目</td> <td>1科目 (必須)</td> </tr> </tbody> </table> <p>指定する教科・科目数を超えて受験している場合は，指定教科・科目数の範囲で高得点の順に教科・科目の成績を利用します。（地理歴史・公民と理科②において2科目受験をした場合には，第1解答科目・第2解答科目のうち成績の良いほうを利用します。）</p>			大学入学共通テストの指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数	配点	国語	国語	1科目	計5教科 7科目 900点満点	地理歴史 公民	世界史B，日本史B，地理B， 「倫理，政治・経済」	1科目	数学	数学Ⅰ・数学A，数学Ⅱ・数学B	2科目	理科②	物理，化学，生物，地学	2科目	外国語	英語（リーディング＋リスニング）， ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語	1科目	大学入学共通テストの指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数		指定対象科目数	指定科目数	国語	国語	1科目	左記から 計2科目	地理歴史 公民	世界史B，日本史B，地理B， 「倫理，政治・経済」	1科目	数学	数学Ⅰ・数学A，数学Ⅱ・数学B	1科目	理科②	物理，化学，生物，地学	1科目	外国語	英語（リーディング＋リスニング）， ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語	1科目	1科目 (必須)
	大学入学共通テストの指定教科・科目																																																					
	指定教科・科目		指定科目数	配点																																																		
	国語	国語	1科目	計5教科 7科目 900点満点																																																		
	地理歴史 公民	世界史B，日本史B，地理B， 「倫理，政治・経済」	1科目																																																			
	数学	数学Ⅰ・数学A，数学Ⅱ・数学B	2科目																																																			
	理科②	物理，化学，生物，地学	2科目																																																			
	外国語	英語（リーディング＋リスニング）， ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語	1科目																																																			
	大学入学共通テストの指定教科・科目																																																					
	指定教科・科目		指定科目数																																																			
指定対象科目数			指定科目数																																																			
国語	国語	1科目	左記から 計2科目																																																			
地理歴史 公民	世界史B，日本史B，地理B， 「倫理，政治・経済」	1科目																																																				
数学	数学Ⅰ・数学A，数学Ⅱ・数学B	1科目																																																				
理科②	物理，化学，生物，地学	1科目																																																				
外国語	英語（リーディング＋リスニング）， ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語	1科目	1科目 (必須)																																																			
出願期間	令和3年10月12日（火）～10月14日（木）17時必着																																																					
選抜期日	第1次選抜：書類選考[令和3年10月15日（金）～10月20日（水）] 第2次選抜：11月14日（日）																																																					
合格者発表	令和4年2月10日（木） 〔第1次選抜合格者の発表：令和3年10月29日（金）〕 〔第2次選抜合格者の発表：令和3年12月3日（金）〕																																																					
その他	なし																																																					

5. 学校推薦型選抜

(1)

(学校推薦型選抜)

実施学部・学科・コース及び募集人員	文学部 人文学科（行動科学コース9名，歴史学コース5名，国際言語文化学コース10名）
出願	高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和3年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）で，調査書の学習成績概評がA段階にあり，かつ出身高等学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦するもの
資格等	次の①～④のすべての要件を満たす者 ① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和3年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 調査書の学習成績概評がA段階にある者 ③ 外国語（第1外国語，第2外国語と開設している学校においては，第1外国語）の学習成績の状況が4.5以上の者 ④ 出身高等学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦する者
選抜方法等	提出された書類（調査書，推薦書及び志願理由書）並びに小論文及び面接により，総合判定のうえ合格者を決定します。 （大学入学共通テストは免除します。）
出願期間	令和3年11月1日（月）～11月4日（木）17時必着
選抜期日	令和3年11月13日（土）～11月14日（日）
合格者発表	令和3年12月10日（金）
その他	なし

実施学部・学科及び募集人員	薬学部 薬学科 10名																													
出願資格等	<p>次の①～④のすべての要件を満たす者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和3年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 調査書の学習成績概評がA段階の者</p> <p>③ 大学院博士課程進学を希望する研究マインドを持ち、出身学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦できる者</p> <p>④ 令和4年1月実施の令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目（選抜方法等を参照）を受験する者</p> <p>※ 推薦は、1高等学校につき最大3名までとします。</p>																													
選抜方法等	<p>提出された書類（調査書、推薦書及び志望理由書）並びに総合テスト、面接及び令和4年度大学入学共通テストの成績を総合判定のうえ合格者を決定します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">大学入学共通テストの指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">指定教科・科目</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">指定科目数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">国語</td> <td>国語</td> <td style="text-align: center;">1科目</td> <td rowspan="6" style="text-align: center; vertical-align: middle;">計7科目</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">地理歴史 公民</td> <td>世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」</td> <td style="text-align: center;">1科目</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">数学</td> <td>数学Ⅰ・数学A</td> <td style="text-align: center;">1科目</td> </tr> <tr> <td>数学Ⅱ・数学B</td> <td style="text-align: center;">1科目</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">理科</td> <td>物理, 化学, 生物</td> <td style="text-align: center;">2科目</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">外国語</td> <td>英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語</td> <td style="text-align: center;">1科目</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 地理歴史及び公民において、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を利用します。</p>				大学入学共通テストの指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数		国語	国語	1科目	計7科目	地理歴史 公民	世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」	1科目	数学	数学Ⅰ・数学A	1科目	数学Ⅱ・数学B	1科目	理科	物理, 化学, 生物	2科目	外国語	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目
大学入学共通テストの指定教科・科目																														
指定教科・科目		指定科目数																												
国語	国語	1科目	計7科目																											
地理歴史 公民	世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」	1科目																												
数学	数学Ⅰ・数学A	1科目																												
	数学Ⅱ・数学B	1科目																												
理科	物理, 化学, 生物	2科目																												
外国語	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目																												
出願期間	令和3年11月1日(月)～11月4日(木) 17時必着																													
選抜期日	令和3年11月13日(土)～11月14日(日)																													
合格者発表	令和4年2月10日(木)																													
その他	総合テストは化学に関する事柄を中心に英語を含めて出題し、思考力、理解力、表現力、論理性等を総合的に評価します。																													

実施学部・学科及び募集人員	看護学部 看護学科 24名																																
出願資格等	<p>次の①～⑤のすべての要件を満たす者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和3年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 調査書の学習成績概評がA段階の者</p> <p>③ 入学後看護学の修得に意欲的に取り組み、将来看護の実践・研究・教育に貢献できる者</p> <p>④ 出身高等学校（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦する者</p> <p>⑤ 令和4年1月実施予定の令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目を受験する者</p>																																
選抜方法等	<p>① 提出された書類（調査書、推薦書）並びに小論文及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定します。</p> <p>② 令和4年度大学入学共通テストで次のとおり指定する教科・科目の成績（国語、外国語は100点満点に換算、地理歴史・公民、理科、数学は50点満点に換算します。）の総得点が概ね65%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入学共通テストの指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>地理歴史 公民</td> <td>世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」</td> <td>1科目</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>数学①②</td> <td>数学I・数学A, 数学II・数学B</td> <td>1科目</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>理科②</td> <td>物理, 化学, 生物</td> <td>1科目</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語, ドイツ語, フランス語</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>合計 350</td> </tr> </tbody> </table> <p>外国語のうち英語については、リーディングとリスニング両方の受験をしてください。 リーディングは大学入学共通テストの配点が100点のところ160点満点に、リスニングは大学入学共通テストの配点が100点のところ40点満点にそれぞれ換算した上で、その合計200点満点を100点満点に換算します。 地理歴史・公民及び理科②において2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を利用します。 数学において2科目受験している場合は、高得点の科目を利用します。</p>	大学入学共通テストの指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数	配点	国語	国語	1科目	100	地理歴史 公民	世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」	1科目	50	数学①②	数学I・数学A, 数学II・数学B	1科目	50	理科②	物理, 化学, 生物	1科目	50	外国語	英語, ドイツ語, フランス語	1科目	100				合計 350
大学入学共通テストの指定教科・科目																																	
指定教科・科目		指定科目数	配点																														
国語	国語	1科目	100																														
地理歴史 公民	世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」	1科目	50																														
数学①②	数学I・数学A, 数学II・数学B	1科目	50																														
理科②	物理, 化学, 生物	1科目	50																														
外国語	英語, ドイツ語, フランス語	1科目	100																														
			合計 350																														
出願期間	令和3年11月1日（月）～11月4日（木） 17時必着																																
選抜期日	令和3年11月13日（土）																																
合格者発表	令和4年2月10日（木）〔合格内定者の発表：令和3年12月1日（水）〕																																
その他	なし																																

6. 園芸産業創発学プログラム選抜

(1)

(園芸産業創発学プログラム選抜)

実施学部・学科及び募集人員	園芸学部 園芸学科 6名, 食料資源経済学科 4名																																											
出願資格等	<p>※新型コロナウイルス感染症対策に伴う特別措置として、令和4年度選抜に限り出願資格を緩和し、英語外部検定試験スコアの要件を必須とはしません。英語外部検定試験スコアを提出しない場合は、大学入学共通テストで英語を受験してください。</p> <p>次の①～②の要件をすべて満たす者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和3年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む）および平成31（2019）年4月以降に卒業した者</p> <p>② 令和4年1月実施の令和4年度大学入学共通テストで指定する教科・科目（選抜方法等を参照）を受験する者</p>																																											
選抜方法等	<p>提出された書類の審査、模擬実習（または模擬実験）への参加、模擬講義の受講、模擬講義に関するレポート作成並びにプレゼンテーション及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定します。</p> <p>【英語について、出願時に所定の英語外部検定試験スコアを提出する場合】 合格内定者のうち、令和4年度大学入学共通テストで指定する以下の教科・科目の総得点が概ね70%に達した者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" data-bbox="363 891 1426 1189"> <thead> <tr> <th colspan="5">大学入学共通テストの指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th colspan="2">配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理科</td> <td>物理, 化学, 生物, 地学</td> <td>1科目</td> <td>100点</td> <td rowspan="3">計3科目 200点満点</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">数学</td> <td>数学Ⅰ・数学A</td> <td>1科目</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td>数学Ⅱ・数学B</td> <td>1科目</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td colspan="5">物理, 化学, 生物, 地学において2科目受験している場合は、高得点の科目を利用します。</td> </tr> </tbody> </table> <p>注意：英語外部検定試験スコアの要件 平成31（2019）年1月1日以降に受験した次の英語外部検定試験において、いずれかの条件を満たしている。</p> <table border="1" data-bbox="379 1323 1158 1637"> <tbody> <tr> <td>(1) 実用英語技能検定 ※¹</td> <td>1950以上</td> </tr> <tr> <td>(2) GTEC (4技能)</td> <td>960以上</td> </tr> <tr> <td>(3) TOEFL iBT ※²</td> <td>42以上</td> </tr> <tr> <td>(4) TOEIC L&R + S&W ※³</td> <td>1150以上</td> </tr> <tr> <td>(5) Cambridge English</td> <td>140以上</td> </tr> <tr> <td>(6) IELTS</td> <td>4.0以上</td> </tr> <tr> <td>(7) TEAP</td> <td>225以上</td> </tr> <tr> <td>(8) TEAP CBT</td> <td>420以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※¹ 2級あるいはそれより上の級の実験が必要となります。スコアの証明書発行については実施団体にお問合せください。 ※² TOEFL iBT Special Home Edition も認めます。 ※³ 両検定試験の実験及びスコアを必須とし、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定します。TOEIC-IPは認めません。</p>	大学入学共通テストの指定教科・科目					指定教科・科目		指定科目数	配点		理科	物理, 化学, 生物, 地学	1科目	100点	計3科目 200点満点	数学	数学Ⅰ・数学A	1科目	50点	数学Ⅱ・数学B	1科目	50点	物理, 化学, 生物, 地学において2科目受験している場合は、高得点の科目を利用します。					(1) 実用英語技能検定 ※ ¹	1950以上	(2) GTEC (4技能)	960以上	(3) TOEFL iBT ※ ²	42以上	(4) TOEIC L&R + S&W ※ ³	1150以上	(5) Cambridge English	140以上	(6) IELTS	4.0以上	(7) TEAP	225以上	(8) TEAP CBT	420以上
大学入学共通テストの指定教科・科目																																												
指定教科・科目		指定科目数	配点																																									
理科	物理, 化学, 生物, 地学	1科目	100点	計3科目 200点満点																																								
数学	数学Ⅰ・数学A	1科目	50点																																									
	数学Ⅱ・数学B	1科目	50点																																									
物理, 化学, 生物, 地学において2科目受験している場合は、高得点の科目を利用します。																																												
(1) 実用英語技能検定 ※ ¹	1950以上																																											
(2) GTEC (4技能)	960以上																																											
(3) TOEFL iBT ※ ²	42以上																																											
(4) TOEIC L&R + S&W ※ ³	1150以上																																											
(5) Cambridge English	140以上																																											
(6) IELTS	4.0以上																																											
(7) TEAP	225以上																																											
(8) TEAP CBT	420以上																																											

(次頁へ続く)

(前頁から続く)

選 抜 方 法 等	<p>【英語について、出願時に所定の英語外部検定試験スコアを提出しない場合 (新型コロナウイルス感染症対策に伴う特別措置 — 令和4年度選抜に限る)】 合格内定者のうち、令和4年度大学入学共通テストで指定する以下の教科・科目の総得点が概ね70%に達した者を最終合格者として決定します。</p>				
	大学入学共通テストの指定教科・科目				
	指 定 教 科 ・ 科 目		指定科目数	配 点	計4科目 300点満点
	外国語	英語(リーディング+リスニング)	1科目	100点	
	理 科	物理, 化学, 生物, 地学	1科目	100点	
数 学	数学Ⅰ・数学A	1科目	50点		
	数学Ⅱ・数学B	1科目	50点		
物理, 化学, 生物, 地学において2科目受験している場合は、高得点の科目を利用します。					
出 願 期 間	令和3年11月1日(月)～11月2日(火)				
選 抜 期 日	令和3年11月13日(土)～11月14日(日)				
合 格 者 発 表	合格内定者：令和3年12月3日(金) 最終合格者：令和4年2月10日(木)				
そ の 他	<p>出願時に、面接資料として、次世代園芸産業に関連する関心事と将来のキャリアプラン等を記載した「志望理由書」(書式は募集要項に示したものとする)、調査書および推薦書の提出を求めます。</p> <p>合格者は、それぞれの学科に属し、学科のカリキュラムを履修すると同時に、1年次から園芸産業創発学プログラム専門科目を履修します。</p> <p>本プログラムでは、高度な技術と優れた国際感覚、経営感覚を備えた次世代園芸産業に関わるエキスパートの養成を目指して学部・修士一貫教育を行います。また、実業界と連携した実践演習・総合演習を積極的に実施します。</p>				

7. 帰国生徒選抜

(1)

(帰国生徒選抜)

実施学部 及び 募集人員	薬学部 薬学科, 薬科学科 (一括募集) 若干名
出願資格等	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、外国において最終の学年を含め2学年以上継続して学校教育を受けている者で、次のいずれかに該当するもの。ただし、保護者の海外勤務に随伴して渡航した者に限ります。</p> <p>① 外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を令和2年(2020年)4月から令和4年(2022年)3月までの間に修了した者及び修了する見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(学校教育法施行規則第150条第1号)</p> <p>② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を、令和2年(2020年)又は令和3年(2021年)に授与された者</p> <p>③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者</p> <p>[注1] 上記①の「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりです。 (昭和56年文部省告示第153号第1号・第3号)</p> <p>(ア) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に令和2年(2020年)又は令和3年(2021年)に合格した者で、18歳に達したもの及び令和4年(2022年)3月までに18歳に達するもの</p> <p>(イ) 外国において、高等学校に対応する学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを令和2年(2020年)4月から令和4年(2022年)3月までの間に修了した者及び修了する見込みの者</p> <p>[注2] 外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなされません。</p>
選抜方法等	<p>提出された書類(推薦書, 志望理由書及び成績証明書等)並びに総合テスト及び面接により、総合判定のうえ合格者を決定します。 (大学入学共通テストは免除します。)</p>
出願期間	令和3年(2021年)11月1日(月)～11月4日(木) 17時必着
選抜期日	令和3年(2021年)11月13日(土)～11月14日(日)
合格者発表	令和3年(2021年)12月3日(金)
その他	総合テストは化学に関する事柄を中心に英語を含めて出題し、思考力, 理解力, 表現力, 論理性等を総合的に評価します。

8. 社会人選抜

(1)		(社会人選抜)										
実施学部・学科等及び募集人員	文学部 人文学科（歴史学コース） 若干名											
出願資格等	令和4（2022）年4月1日現在24歳に達し、次の各号のいずれかに該当する者 (1) 高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者又は令和4（2022）年3月卒業見込みの者 (2) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。）											
選抜方法等	提出された書類（調査書等）並びに小論文及び面接により、総合判定のうえ、合格者を決定します。 （大学入学共通テストは免除します。）											
出願期間	令和3年10月1日（金）～10月5日（火） 17時必着											
選抜期日	令和3年11月13日（土）											
合格者発表	令和3年12月10日（金）											
その他	本入学者選抜は、歴史学コースでの勉学を希望する者に限ったものであるため、入学後、文学部人文学科他コースへの変更（転コース）はできません。											
(2)		(社会人選抜)										
実施学部・学科及び募集人員	看護学部 看護学科7名											
出願資格等	次の①～④のすべての要件を満たす者 ① 大学入学資格を有し、令和4年4月1日現在において満25歳以上の者 ② 2019年8月以降に受験した次の外国語検定試験において、いずれかの条件を満たしている者 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>①TOEIC L&R</td> <td>450点以上</td> </tr> <tr> <td>②TOEFL-iBT</td> <td>42点以上</td> </tr> <tr> <td>③GTEC-CBT（4技能のオフィシャルスコアに限る）</td> <td>960点以上</td> </tr> <tr> <td>④IELTS</td> <td>4.0以上</td> </tr> <tr> <td>⑤実用英語技能検定※</td> <td>1950点以上</td> </tr> </table> ※ 2級あるいはそれより上の級の受験が必要となります。スコアの証明書発行については実施団体にお問合せください。 ③ 出願時に社会人として4年以上の職業経験を有する者 ④ 入学後は看護学を修める意志があり、卒業後は看護の分野に就業する意志のある者		①TOEIC L&R	450点以上	②TOEFL-iBT	42点以上	③GTEC-CBT（4技能のオフィシャルスコアに限る）	960点以上	④IELTS	4.0以上	⑤実用英語技能検定※	1950点以上
①TOEIC L&R	450点以上											
②TOEFL-iBT	42点以上											
③GTEC-CBT（4技能のオフィシャルスコアに限る）	960点以上											
④IELTS	4.0以上											
⑤実用英語技能検定※	1950点以上											
選抜方法等	小論文、英語、面接及び出願調書の内容により総合判定のうえ合格者を決定します。英語については、提出された英語スコア証明書の成績を利用します。 （大学入学共通テストは免除します。）											
出願期間	令和3年10月4日（月）～10月7日（木） 17時必着											
選抜期日	令和3年11月13日（土）											
合格者発表	令和3年12月1日（水）											
その他	社会人としての職業経験については、学生募集要項を参照してください。											

9. 先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜

(1) 先進科学プログラム4月入学（春飛び入学）学生選抜（方式Ⅰ）

（先進科学プログラム学生選抜）

募集分野 [学部・学科(コース)]	<ul style="list-style-type: none"> ・物理学関連分野 [理学部 物理学科] ・工学関連分野 [工学部 総合工学科 (物質科学コース, 情報工学コース)]
募集人員	各分野共若干名（特に定員は定めていません。）
出願資格等	<p>学校教育法第90条第1項又は同条第2項の規定により大学入学資格を有する者で、次の二つの要件を満たし、高等学校長等が責任をもって推薦するもの</p> <p>① 令和4年3月31日において年齢が満17歳以下の者（高等学校卒業程度認定試験合格者は満17歳の者）</p> <p>② 次の分野のいずれかに該当する者</p> <p>【物理学関連分野】 物理学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者</p> <p>【工学関連分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工学部総合工学科（物質科学コース）：工学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 ・工学部総合工学科（情報工学コース）：工学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 <p>で、日本情報オリンピック（※1）の一次予選又は前年度の予選に参加したもの</p>
選抜方法等	<p>提出された書類（自己推薦書、推薦書及び調査書）並びに課題論述により、第1次判定合格者を決定します。さらに、第1次判定合格者に対して面接を行い、総合判定のうえ、合格者を決定します。</p> <p>【物理学関連分野】 物理学関連分野では、全国物理コンテスト物理チャレンジ(※2)の第1チャレンジ合格者については、課題論述を免除します。</p> <p>【工学関連分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工学部総合工学科（物質科学コース） 全国物理コンテスト物理チャレンジ(※2)の第1チャレンジ、または化学グランプリ(※3)の一次選考を通過した者については、課題論述を免除します。 <p>（詳細は、7月下旬に発表予定の先進科学プログラム（飛び入学）学生募集要項（方式Ⅰ，方式Ⅱ，方式Ⅲ）でご確認ください。）</p>
出願期間	令和3年11月15日（月）～11月22日（月） 17時必着
選抜期日	<p>課題論述：令和3年12月18日（土）</p> <p>面接：令和3年12月19日（日）</p>
合格者発表	<p>令和4年1月13日（木）</p> <p>[第1次判定合格者の発表：令和3年12月19日（日）に学内に掲示します。]</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・先進科学プログラム入学者の入学料は全額免除されます。 ・先進科学プログラム(飛び入学)学生募集要項（方式Ⅰ，方式Ⅱ，方式Ⅲ） ○発表予定時期 令和3年7月下旬 ○請求方法等 テレメール進学サイトのホームページ (https://telemail.jp) から請求することができます。(資料請求番号：621162) また、郵送を希望する場合は、「先進科学プログラム学生募集要項請求」と朱書した封筒に、390円分の郵便切手を貼った返信用封筒（角形2号：約33×24cm，表面に郵便番号，住所，氏名を明記すること）を同封し，下記あてに送付してください。 千葉大学先進科学センター 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 (TEL：043-290-3521)

(※1) 日本情報オリンピック (<https://www.ioi-jp.org/>)：特定非営利活動法人情報オリンピック日本委員会主催で、国際情報オリンピック国内予選となっています。

(※2) 全国物理コンテスト物理チャレンジ (<http://www.jpho.jp/>)：公益社団法人物理オリンピック日本委員会主催で、国際物理オリンピック国内予選となっています。

(※3) 化学グランプリ (<https://gp.csj.jp/>)：公益社団法人日本化学会主催で、国際化学オリンピック国内予選となっています。

・2, 3月に実施する方式Ⅱの選抜については52ページを、3月に実施する方式Ⅲの選抜については53ページを参照してください。

募集分野 [学部・学科(コース)]	<ul style="list-style-type: none"> ・物理学関連分野 [理学部 物理学科] ・化学関連分野 [理学部 化学科] ・生物学関連分野 [理学部 生物学科] ・工学関連分野 [工学部 総合工学科 (建築学コース, 都市工学コース, 機械工学コース, 医工学コース, 電気電子工学コース, 物質科学コース, 共生応用化学コース, 情報工学コース)] ・植物生命科学関連分野 [園芸学部 応用生命化学科] ・人間科学関連分野 [文学部 人文学科 (行動科学コース)]
募集人員	各分野共若干名 (特に定員は定めていません。)
出願資格等	<p>学校教育法第90条第1項又は同条第2項の規定により大学入学資格を有する者で、次の二つの要件を満たし、高等学校長等が責任をもって推薦するもの</p> <p>① 令和4年3月31日において年齢が満17才以下の者 (高等学校卒業程度認定試験合格者は満17歳の者)</p> <p>② 次の分野のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理学関連分野: 物理学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 ・化学関連分野: 化学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 ・生物学関連分野: 生物学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 ・工学関連分野: 工学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 ・植物生命科学関連分野: 植物生命科学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 ・人間科学関連分野: 人間科学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者
選抜方法等	<p>提出された書類 (自己推薦書, 推薦書及び調査書) 並びに個別学力検査 (一般選抜前期日程。受験科目は分野・学科別に指定) の結果により、第1次判定合格者を決定します。さらに、第1次判定合格者に対して面接 (人間科学関連分野は課題論述及び面接) を行い、総合判定のうえ合格者を決定します。</p> <p>なお、志望する分野に関連する物理, 化学, 生物, 数学, 情報分野などの科学技術コンテスト等における実績 (自己推薦書に記入のこと) がある場合には、その実績を総合判定において高く評価します。</p> <p>また、工学関連分野 [工学部 総合工学科 (物質科学コース)] では、ISEF (国際学生科学技術フェア) の個人研究で日本代表として選抜された者については、個別学力検査 (一般選抜前期日程) を免除します。</p> <p>(詳細は、7月下旬に発表予定の先進科学プログラム (飛び入学) 学生募集要項 (方式Ⅰ, 方式Ⅱ, 方式Ⅲ) でご確認ください。)</p>
出願期間	令和4年1月24日 (月) ~ 2月2日 (水) 17時必着
選抜期日	筆記試験: 令和4年2月25日 (金) 面接: 令和4年3月13日 (日) (人間科学関連分野は課題論述及び面接)
合格者発表	令和4年3月20日 (日) [第1次判定合格者の発表: 令和4年3月9日 (水) に郵送で通知します。また、先進科学センターのホームページにも掲載します。]
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・先進科学プログラム入学者の入学料は全額免除されます。 ・先進科学プログラム (飛び入学) 学生募集要項 (方式Ⅰ, 方式Ⅱ, 方式Ⅲ) <ul style="list-style-type: none"> ○発表予定時期 令和3年7月下旬 ○請求方法等 <p>テレメール進学サイトのホームページ (https://telemail.jp) から請求することができます。(資料請求番号: 621162)</p> <p>また、郵送を希望する場合は、「先進科学プログラム学生募集要項請求」と朱書した封筒に、390円分の郵便切手を貼った返信用封筒 (角形2号: 約33×24cm, 表面に郵便番号, 住所, 氏名を明記すること) を同封し、下記あてに送付してください</p> <p>千葉大学先進科学センター 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 (TEL: 043-290-3521)</p>

・12月に実施する方式Ⅰの選抜については51ページを、3月に実施する方式Ⅲの選抜については53ページを参照してください。

募集分野 [学部・学科(コース)]	<ul style="list-style-type: none"> ・物理学関連分野 [理学部 物理学科] ・工学関連分野 [工学部 総合工学科 (物質科学コース)]
募集人員	各分野共若干名（特に定員は定めていません。）
出願資格等	<p>学校教育法第90条第1項又は同条第2項の規定により大学入学資格を有する者で、次の二つの要件を満たし、高等学校長等が責任をもって推薦するもの</p> <p>① 令和4年3月31日において年齢が満17歳以下の者（高等学校卒業程度認定試験合格者は満17歳の者）</p> <p>② 次の分野のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理学関連分野：国際物理オリンピックの日本代表選手候補者に選抜されたことのある者（※1） ・工学関連分野：国際物理オリンピックまたは国際化学オリンピックの日本代表選手候補者に選抜されたことのある者（※1）（※2）
選抜方法等	<p>提出された書類（自己推薦書、推薦書及び調査書等）並びに面接により、総合判定のうえ合格者を決定します。</p> <p>（詳細は、7月下旬に発表予定の先進科学プログラム（飛び入学）学生募集要項（方式Ⅰ，方式Ⅱ，方式Ⅲ）でご確認ください。）</p>
出願期間	令和4年1月24日（月）～2月2日（水）17時必着
選抜期日	面接：令和4年3月13日（日）
合格者発表	令和4年3月20日（日）
入学日	令和4年9月1日（木）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・先進科学プログラム入学者の入学料は全額免除されます。 ・先進科学プログラム（飛び入学）学生募集要項（方式Ⅰ，方式Ⅱ，方式Ⅲ） <ul style="list-style-type: none"> ○発表予定時期 令和3年7月下旬 ○請求方法等 テレメール進学サイトのホームページ (https://telemail.jp) から請求することができます。（資料請求番号：621162） <p>また、郵送を希望する場合は、「先進科学プログラム学生募集要項請求」と朱書した封筒に、390円分の郵便切手を貼った返信用封筒（角型2号：約33×24cm，表面に郵便番号，住所，氏名を明記すること）を同封し，下記あてに送付してください。</p> <p>千葉大学先進科学センター 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号（TEL：043-290-3521）</p>

(※1) 全国物理コンテスト物理チャレンジ (<http://www.jpho.jp/>)：公益社団法人 物理オリンピック日本委員会主催で、国際物理オリンピック国内予選となっています。

(※2) 化学グランプリ (<https://gp.csj.jp/>)：公益社団法人 日本化学会主催で、国際化学オリンピック国内予選となっています。

・12月に実施する方式Ⅰの選抜については51ページを、2，3月に実施する方式Ⅱの選抜については52ページを参照してください。

(4) 先進科学プログラム4月入学(春飛び入学)学生選抜(総合型選抜方式) (先進科学プログラム学生選抜)

募集分野 [学部・学科(コース)]	・工学関連分野 [工学部 総合工学科 (デザインコース)]
募集人員	若干名(特に定員は定めていません。)
出願資格等	<p>学校教育法第90条第1項又は同条第2項の規定により大学入学資格を有する者で、次の二つの要件を満たし、高等学校長等が責任をもって推薦するもの</p> <p>① 令和4年3月31日において年齢が満17歳以下の者(高等学校卒業程度認定試験合格者は満17歳の者)</p> <p>② 次の分野に該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工学関連分野:工学に関して優れた資質を有し、その探求を志す者
選抜方法等	<p>① 提出された書類(自己推薦書、推薦書、調査書及び論述課題)並びに千葉大学工学部総合工学科デザインコース総合型選抜(以下「総合型選抜」という。)の第1日目に行われる専門適性をみる課題により、第1次判定合格者を決定します。</p> <p>② 第1次判定合格者に対して、総合型選抜の第2日目に面接を行い、第2次判定合格者を決定します。</p> <p>③ 更に個別学力検査(一般選抜前期日程)の結果により、第3次判定合格者を決定し、第3次判定合格者に対して面接を行い、総合判定のうえ最終合格者を決定します。 (詳細は、6月下旬に発表予定の先進科学プログラム(飛び入学)学生募集要項(総合型選抜方式)でご確認ください。)</p>
出願期間	令和3年9月27日(月)～9月30日(木)
選抜期日	<p>専門適性を見る課題(総合型選抜):令和3年10月23日(土)</p> <p>専門適性に関する面接(総合型選抜):令和3年10月24日(日)</p> <p>個別学力検査(一般選抜前期日程):令和4年2月25日(金)</p> <p>総合面接:令和4年3月13日(日)</p>
合格者発表	<p>令和4年3月20日(日)</p> <p>[第1次判定合格者の発表:令和3年10月24日(日)(総合型選抜第2日目午前)]</p> <p>[第2次判定合格者の発表:令和3年11月12日(金)]</p> <p>[第3次判定合格者の発表:令和4年3月9日(水)]</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・出願時の提出書類の論述課題に関しては、予め与えられたテーマに沿って作成し、提出してもらいます。 ・専門適性をみる課題及び専門適性に関する面接では、デザインコースで学ぶための資質と適性を評価します。 ・先進科学プログラム入学者の入学料は全額免除されます。 ・先進科学プログラム(飛び入学)学生募集要項(総合型選抜方式) <p>○発表予定時期 令和3年6月下旬</p> <p>○請求方法等</p> <p>テレメール進学サイトのホームページ(https://telemail.jp)から請求することができます。(資料請求番号:794152)</p> <p>また、郵送を希望する場合は、「先進科学プログラム学生募集要項請求」と朱書した封筒に、390円分の郵便切手を貼った返信用封筒(角形2号:約33×24cm,表面に郵便番号,住所,氏名を明記すること)を同封し、下記あてに送付してください</p> <p>千葉大学先進科学センター 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号(TEL:043-290-3521)</p>

10. 私費外国人留学生選抜

私費外国人留学生選抜は、次により行います。なお、詳細については、各学部の令和4年度（2022年度）私費外国人留学生選抜学生募集要項を参照してください。

【日本留学試験を利用した私費外国人留学生選抜】

1. 募集人員、出願期間、選抜期日、合格者発表

学部	募集人員	出願期間	選抜期日	合格者発表
文学部	若干名	11月1日(月)～4日(木)	11月27日(土)	1月13日(木)
法政経学部		10月25日(月)～27日(水)	11月20日(土)	12月15日(水)
教育学部		1月24日(月)～26日(水)	2月24日(木), 25日(金), 26日(土)のいずれか (コースにより異なる)	3月9日(水)
理学部		10月27日(水)～28日(木)	11月13日(土)	11月26日(金)
工学部		9月27日(月)～30日(木)	10月23日(土)	11月12日(金)
園芸学部		11月1日(月)～2日(火)	11月13日(土)	12月3日(金)
医学部		1月24日(月)～26日(水)	2月25日(金)～26日(土)	3月9日(水)
薬学部		1月24日(月)～25日(火)	2月25日(金)～26日(土)	3月9日(水)
看護学部		11月1日(月)～4日(木)	11月13日(土)	12月1日(水)

2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、かつ、次の(1)～(4)のすべての要件を満たすもの（大学入学共通テストは免除します。）

(1) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者及び令和4年（2022年）4月までに取得できる見込みの者（日本国永住者を除く。）

(2) 次のいずれかに該当する者

(ア) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年（2022年）3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(注) 「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりです。

① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で、18歳に達したもの及び令和4年（2022年）3月までに18歳に達するもの

② 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したもの

③ 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者及び令和4年（2022年）3月までに修了見込みの者

(イ) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を外国において取得した者

(ロ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を外国において取得した者

(ハ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を外国において取得した者

(ニ) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を外国において取得した者

(ホ) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和4年（2022年）3月までに18歳に達するもの

(3) 日本学生支援機構が実施する日本留学試験において、各学部・学科・コース・分野が指定する科目（57 ページ参照）を受験している者、又は受験する者

なお、各学部・学科・コース・分野が指定する科目は、各学部で次のとおり指定する時期に実施した科目であること、「基準点」欄に基準点が記載されている場合はその条件を満たしていることが要件になります。

学部	指定する科目として認める日本留学試験の実施時期
文学部，法政経学部，理学部，工学部	2021 年度 6 月実施
教育学部，医学部，薬学部	2021 年度 6 月実施，又は 2021 年度 11 月実施
園芸学部，看護学部	2020 年度 11 月実施，又は 2021 年度 6 月実施

日本留学試験の受験科目

学部・学科・課程・コース・分野			日本語	総合科目	数学	理 科				出題言語	摘 要	基準点	
						物理	化学	生物	科目選択				
文学部	人文学科	行動科学コース 歴史学コース 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化化学コース	○	○	コース1 又は2					自由 選択		日本語が340点以上，総合科目と数学の合計が280点以上	
		法政経学部	法政経学科	○	○	コース1 又は2				日本語		指定する科目それぞれにおいて，得点が75%以上	
教育学部	学校教員養成課程	小学校コース	○	○	コース1 又は2				2科目 自由選択	日本語	総合科目か理科を選択	指定する科目それぞれにおいて，得点が70%以上	
		中学校コース	数学科教育分野	○		コース2	○	○			日本語		
			理科教 育分野 技術科教育分野	○		コース2				2科目 自由選択	日本語		
			国語科教育分野 社会科教育分野	○	○	コース1 又は2					日本語		
		小中専門 教科 コース	音楽科教育， 図画工作・美術科教育， 保健体育科教育， 家庭科教育 の各分野	○	○	コース1 又は2				2科目 自由選択	日本語		総合科目か理科を選択
		英語教育コース		○	○	コース1 又は2				2科目 自由選択	日本語		総合科目か理科を選択
		特別支援教育コース 乳幼児教育コース		○	○	コース1 又は2					日本語		
養護教諭コース		○		コース1 又は2		○	○		日本語				
理学部	数学・情報数理学科		○		コース2				2科目 自由選択	日本語			
	物理学科		○		コース2	○	○					日本語の得点が70%以上，かつ数学と理科2科目の合計得点が70%以上	
	化学科		○		コース2		○		他1科目 自由選択			化学の得点が70%以上，かつ化学と数学の合計得点が70%以上	
	生物学科		○		コース2			○	他1科目 自由選択			日本語の得点が70%以上，かつ数学と理科2科目の合計得点が70%以上	
	地球科学科		○		コース2				2科目 自由選択				
工学部	総合工学科	建築学コース 都市工学コース デザインコース 機械工学コース 医工学コース 電気電子工学コース 物質科学コース 共生応用化学コース 情報工学コース	○		コース2	○	○			自由 選択		指定する科目の合計点が80%以上（850点満点中，680点以上）	
園芸学部	園芸学科 応用生命化学科		○		コース2				2科目 自由選択	日本語		指定する科目の合計点が75%以上	
	緑地環境学科		○		コース1 又は2				2科目 自由選択			指定する科目の合計点が70%以上	
	食料資源経済学科		○		コース1 又は2								
医学部	医学科		○		コース2				2科目 自由選択	日本語			
薬学部	薬学科，薬科学科（一括募集）		○		コース2				2科目 自由選択	日本語			
看護学部	看護学科		○		コース2				2科目 自由選択	日本語		指定する科目それぞれにおいて，（日本語については，記述，読解，聴読解，聴解それぞれの領域において）得点が70%以上	

(4) 以下の学部・学科・課程・コースにおいて、所定の要件を満たしている者

学部・学科・課程・コース		要件
教育学部	学校教員養成課程 英語教育コース	令和2年（2020年）1月以降に実施された「TOEFL」を受験した者
理学部	全学科	令和元年（2019年）11月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC L&R」を受験した者
工学部	総合工学科全コース	令和元年（2019年）11月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC L&R」を受験した者
園芸学部	応用生命化学科, 緑地環境学科, 食料資源経済学科 (園芸学科は令和4年度(2022年度)選抜に限り不要)	令和元年（2019年）11月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC L&R」を受験した者 ※TOEFL iBT Special Home Editionも認めます。 ※TOEIC-IPは認めません。
医学部	医学科	令和2年（2020年）1月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC L&R」を受験した者
薬学部	薬学科, 薬科学科（一括募集）	令和2年（2020年）1月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC L&R」を受験した者

3. 選抜方法

日本留学試験の成績及び本学で実施する以下の学力検査等の成績並びに提出された成績証明書の内容を総合して、合格者を決定します。

なお、出願要件として「TOEFL」又は「TOEIC L&R」を受験していることを要件としている学科等においては、その成績評価証明書の内容も総合して合格者を決定します。

学部・学科・課程・コース・分野		学力検査等の出題教科・科目等	出題範囲等	
文学部	人文学科 行動科学コース 歴史学コース 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化学コース	面接	面接の際に、英語を含む大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。	
法政経学部	法政経学科	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。 ※令和4年度（2022年度）選抜はオンラインで面接を行う。	
教育学部	学校教員養成課程	小学校コース 英語教育コース 特別支援教育コース 乳幼児教育コース 養護教諭コース	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
		中学校コース 社会科教育, 数学科教育, 理科教育, 技術科教育 の各分野	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
	小中専門教科コース	国語科教育分野	国語（国語総合・国語表現・現代文A・現代文B・古典A・古典B）	一般選抜の日本人受験者との同一の検査を行う。
			面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
		音楽科教育分野	実技	一般選抜の日本人受験者との同一の検査を行う。詳細は25ページ(ウ)を参照のこと。
			面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
		図画工作・美術科教育分野	実技	一般選抜の日本人受験者との同一の検査を行う。詳細は59ページ(注)を参照のこと。
			面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
		保健体育科教育分野	実技	一般選抜の日本人受験者との同一の検査を行う。
			面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
家庭科教育分野	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。		

学部・学科・コース		学力検査等の出題教科・科目等	出題範囲等
理学部	数学・情報数理学科	数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B）	
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
理学部	物理学科 化学科 生物学科 地球科学科	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
工学部	総合 工学 学科	建築学コース 都市工学コース デザインコース 機械工学コース 医工学コース 電気電子工学コース 物質科学コース 共生応用化学コース 情報工学コース	面接 面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
園芸学部	園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科 食料資源経済学科	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。 ※園芸学科では令和4年度（2022年 度）選抜に限り、併せて外国語能力 等を評価、確認する。
医学部	医学科	数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B）	一般選抜の日本人受験者との同一の検 査を行う。
		理科 （物理基礎・物理，化学基礎・化学， 生物基礎・生物から2科目選択）	一般選抜の日本人受験者との同一の検 査を行う。
		外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ）	一般選抜の日本人受験者との同一の検 査を行う。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
薬学部	薬学科 薬科学科 （一括募集）	理科（化学基礎・化学） （物理基礎・物理，生物基礎・ 生物から1科目選択）	一般選抜の日本人受験者との同一の検 査を行う。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
看護学部	看護学科	小論文	読解力，論理的思考力，日本語での 確に表現できる能力等を評価する。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行うととも に、コミュニケーション能力，看護 学への関心，日本で看護学を学ぶこ との目的が明確であるか等を評価す る。

(注) 教育学部学校教員養成課程 小中専門教科コース図画工作・美術科教育分野の実技要領
「身近な静物のスケッチ」を実施する。基礎能力としての観察力，表現力等を総合的に評価する。
用具として鉛筆（2H～6B程度），消しゴム，練りゴム等を持参すること。（デッサン用スケールは使用不可）

【日本大学連合学力試験を利用した私費外国人留学生選抜】

1. 募集人員, 出願期間, 選抜期日, 合格者発表

学部・学科・コース	募集人員	出願期間	選抜期日	合格者発表
工学部総合工学科 医工学コース 共生応用化学コース	若干名	9月27日(月)～30日(木)	10月23日(土)	11月12日(金)

2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、かつ、次の(1)～(5)のすべての要件を満たすもの(大学入学共通テストは免除します。)

- (1) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者及び令和4年(2022年)4月までに取得できる見込みの者(日本国永住者を除く。)
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年(2022年)3月までに修了見込みの者
- (3) 令和元年(2019年)11月以降に実施された「TOEFL」, 「TOEIC L&R」又は「IELTS」を受験した者
- (4) 日中亜細亜教育医療文化交流機構の2022年度4月入学日本大学連合学力試験(上海又は台湾で実施のものに限る)における条件付一次合格者で、実施学部・学科・コースへの入学を希望し、かつ、合格後の留学前準備教育を修了(又は修了見込)のもの
- (5) 令和元年(2019年)11月以降に実施された「日本語能力試験」のN1又はN2レベルに合格(又は合格見込)の者

3. 選抜方法

本学で実施する以下の学力検査等の成績, 提出された成績証明書及び「TOEFL」, 「TOEIC L&R」, 「IELTS」の成績評価証明書の内容を総合して、合格者を決定します。

学部・学科・コース		学力検査等の出題教科・科目等	出題範囲等
工学部	総合工学科 医工学コース 共生応用化学コース	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。

1.1. 次年度入学者選抜方法の変更（予告）

最新の情報については千葉大学ホームページをご覧ください。

I 大学入学共通テストについて

大学入試英語成績提供システムと記述式問題の導入について、新しい方針が出た場合、検討のうえ改めて公表します。

II 一般選抜について

＜入学者選抜（一般選抜）における外国語検定試験成績の利用＞

一般選抜における外国語検定試験成績利用パターンを以下のとおり変更します。（71～73 ページに変更後の内容が記載されていますので、併せてご確認ください。）

日程	学部・学科等	利用パターン		
		変更後		変更前
前期日程	国際教養学部	パターンⅠ	←	パターンⅠ
	文学部（人文学科日本・ユーラシア文化コース）	パターンⅢ		パターンⅢ
	法政経学部	パターンⅢ		パターンⅢ
	教育学部（学校教員養成課程英語教育コース）	パターンⅡ		パターンⅠ
	教育学部（上記コース以外）	パターンⅢ		パターンⅢ
	理学部	パターンⅢ		パターンⅢ
	工学部	パターンⅢ		パターンⅢ
	園芸学部	パターンⅡ		パターンⅡ
	薬学部	パターンⅢ		パターンⅢ
	看護学部	パターンⅡ		パターンⅡ

パターンⅡ：教育学部（学校教員養成課程英語教育コース），園芸学部，看護学部

「外国語」 の得点換算	Cambridge English	実用英語技能 検定（英検）	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R + TOEIC S&W
30 点加点	160 以上	2300 以上 1 級又は準 1 級	1190 以上	5.5 以上	309 以上	600 以上	72 以上	1560 以上
20 点加点	153 以上	2180 以上 準 1 級又は 2 級	1120 以上	5.0	280 以上	540 以上	62 以上	1420 以上

＜大学入学共通テストの指定教科・科目及び個別学力検査の出題教科・科目等＞

令和 5 年度入学者選抜における大学入学共通テストの指定教科・科目及び個別学力検査の出題教科・科目等は、63～70 ページのとおりとなります。

（注）

1. 大学入学共通テストの「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業，商業等，職業に関する専門学科の卒業（見込）者に限ります。
2. 大学入学共通テストの各学部・学科・コース・分野が指定する教科・科目において、複数の受験パターンが認められている場合があります。その場合には複数の受験パターンのうち、いずれかの受験パターンを満たしていれば本学の個別学力検査等を受験できます。
なお、複数の受験パターンを満たしている場合には、最も高得点となるパターンで選考を行います。
3. 大学入学共通テストの「地理歴史」，「公民」及び「理科②」において、各学部・学科・コース・分野の指定する科目数が 1 科目のところを 2 科目で受験する場合、第 1 解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答した科目）で指定する科目を受験してください。（第 1 解答科目の成績を合否判定に利用します。）
なお、第 1 解答科目で指定する科目を受験せず、第 2 解答科目（試験時間中の後半で解答した科目）で指定する科目を受験している場合、失格にはなりませんその科目の成績は 0 点として扱いますので注意してください。

4. 個別学力検査等で出題する科目は、すべての項目を出題範囲とします。ただし、次の科目においては、出題範囲を指定します。

科目名	出題範囲
数学B	『数列』及び『ベクトル』を出題範囲とする。

5. 大学入学共通テストの教科・科目名は、次のように略してあります。

【大学入学共通テスト】

・科目名

「世界史B」→世B, 「日本史B」→日B, 「現代社会」→現社, 「倫理, 政治・経済」→倫政経
「数学Ⅰ」→数Ⅰ, 「数学Ⅰ・数学A」→数ⅠA, 「数学Ⅱ」→数Ⅱ, 「数学Ⅱ・数学B」→数ⅡB
「簿記・会計」→簿, 「情報関係基礎」→情
「物理基礎」→物基, 「化学基礎」→化基, 「生物基礎」→生基, 「地学基礎」→地基
「物理」→物, 「化学」→化, 「生物」→生
「英語」→英, 「ドイツ語」→独, 「フランス語」→仏, 「中国語」→中, 「韓国語」→韓

6. 個別学力検査等の教科・科目名は、次のように略してあります。

【個別学力検査等】

・教科名

国語→国, 地理歴史→地歴, 数学→数, 理科→理, 外国語→外

・科目名

「国語総合」→国総, 「国語表現」→国表, 「現代文A」→現文A, 「現代文B」→現文B
「世界史B」→世B, 「日本史B」→日B
「数学Ⅰ」→数Ⅰ, 「数学Ⅱ」→数Ⅱ, 「数学Ⅲ」→数Ⅲ, 「数学A」→数A, 「数学B」→数B
「物理基礎」→物基, 「化学基礎」→化基, 「生物基礎」→生基, 「地学基礎」→地基
「物理」→物, 「化学」→化, 「生物」→生
「コミュニケーション英語Ⅰ」→コミュ英Ⅰ, 「コミュニケーション英語Ⅱ」→コミュ英Ⅱ, 「コミュニケーション英語Ⅲ」→コミュ英Ⅲ

Ⅲ 特別選抜

<学校推薦型選抜>

令和5年度入学者選抜から以下のとおり変更します。

1. 薬学部

薬学部における学校推薦型選抜を、以下のとおり変更します。

(選抜方法等)

【変更前】

提出された書類（調査書、推薦書及び志望理由書）並びに総合テスト、面接及び令和5年度大学入学共通テストの成績を総合判定のうえ合格者を決定します。

【変更後】

提出された書類（調査書、推薦書及び志望理由書）、面接及び令和5年度大学入学共通テストの成績を総合判定のうえ合格者を決定します。

※選抜方法等から総合テストを廃止します。それに伴い、選抜日程も現行の2日間から1日に変更となります。

<帰国生徒選抜>

令和5年度入学者選抜から以下のとおり変更します。

1. 薬学部

薬学科・薬科学科における帰国生徒選抜（定員：若干名）を廃止します。

令和5年度入学選抜（一般選抜）における大学入学共通テストの指定教科・科目等について

[表の見方]

大学入学共通テストの指定教科	→
指定する科目	→
指定する科目数	→
指定する科目	→
指定する科目数	→
備考	

パターン	大学入学共通テストの指定教科・科目																				
	国語		地理歴史		公民		数学①		数学②		理科①		理科②		外国語						
①	国語	世B	日B	地理B		倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
	1			2			1		1						2					1	
②	国語	世B	日B	地理B		倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓	
	1			2			1		1						1 (注)					1	

指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。
 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業科、商業科等、職業教育を主とする学科の卒業(見込)者に限ります。
 (注)理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)

(注) 学部・学科・コース・分野ごとに、指定する教科・科目及び指定する科目数が異なりますので注意してください。

(例) 大学入学共通テストの指定教科・科目のパターンが複数ある場合、備考欄で指定教科・科目の受験パターンを確認してください。
 パターン①で受験する場合の大学入学共通テストの指定教科、科目の見方は次のとおりです。
 国語 : 国語を受験。
 地理歴史, 公民 : 世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理、政治・経済」から2科目を受験。
 数学① : 数学I, 数学I・数学Aから1科目を受験。
 数学② : 数学II, 数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1科目を受験。
 理科① : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2科目を受験。
 理科② : パターン①では、理科②の科目は指定科目となっておりません。
 外国語 : 英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1科目を受験。

[大学入学共通テストの指定教科・科目等]

学部・学科・課程・コース・分野	日程	大学入学共通テストの指定教科・科目																					
		国語		地理歴史		公民		数学①		数学②		理科①		理科②		外国語							
国際教養学部	前期	①	国語	世B	日B	地理B		倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1			2			1		1						2					1	
		②	国語	世B	日B	地理B		倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓	
			1			2			1		1						1 (注)					1	
国際教養学部	前期	③	国語	世B	日B	地理B		倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1			1 (注)			1		1					2					1		
		④	国語	世B	日B	地理B		倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓	
			1			1 (注)			1		1						2					1	

指定教科・科目を受験するパターンは①②③④のいずれでも構いません。

パターン③の理科の選択(基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する)において、同一名称を含む科目(例:「物理基礎」と「物理」等)を選択することができません。

(注) 地理歴史及び公民並びに理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)

大学入学共通テストの指定教科・科目																					
学部・学科・課程・コース・分野	日程	パターン	地理歴史		公民		数学①		数学②		理科①		理科②		外国語						
			世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II A	数II B	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓		
人文学科 行動科学コース	前期 後期	①	1	2	2	倫政経	1	1	1	1											
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II A	数II B <td>簿情</td> <td>物基</td> <td>化基</td> <td>生基</td> <td>地基</td> <td>英</td> <td>独</td> <td>仏</td> <td>中</td> <td>韓</td>	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	2	2	倫政経	1	1	1	1	1					2					
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II A	数II B <td>簿情</td> <td>物基</td> <td>化基</td> <td>生基</td> <td>地基</td> <td>英</td> <td>独</td> <td>仏</td> <td>中</td> <td>韓</td>	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	2	2	倫政経	1	1	1	1	1					2					
人文学科 歴史学コース	前期 後期	①	1	2	2	倫政経	1	1	1												
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II A	数II B <td>簿情</td> <td>物基</td> <td>化基</td> <td>生基</td> <td>地基</td> <td>英</td> <td>独</td> <td>仏</td> <td>中</td> <td>韓</td>	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	2	2	倫政経	1	1	1	1	1					2					
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II A	数II B <td>簿情</td> <td>物基</td> <td>化基</td> <td>生基</td> <td>地基</td> <td>英</td> <td>独</td> <td>仏</td> <td>中</td> <td>韓</td>	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	2	2	倫政経	1	1	1	1	1			1 (注)							
人文学科 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化学コース	前期	①	1	2	2	倫政経	1	1	1												
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II A	数II B <td>簿情</td> <td>物基</td> <td>化基</td> <td>生基</td> <td>地基</td> <td>英</td> <td>独</td> <td>仏</td> <td>中</td> <td>韓</td>	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	2	2	倫政経	1	1	1	1	1					2					
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II A	数II B <td>簿情</td> <td>物基</td> <td>化基</td> <td>生基</td> <td>地基</td> <td>英</td> <td>独</td> <td>仏</td> <td>中</td> <td>韓</td>	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	2	2	倫政経	1	1	1	1	1			1 (注)							
文 学 部	前期 後期	備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業科、商業科等、職業教育を主とする学科の卒業(見込)者に限ります。 (注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																		
			1	2	2	倫政経	1	1	1	1											
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II A	数II B <td>簿情</td> <td>物基</td> <td>化基</td> <td>生基</td> <td>地基</td> <td>英</td> <td>独</td> <td>仏</td> <td>中</td> <td>韓</td>	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	2	2	倫政経	1	1	1	1	1					2					
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II A	数II B <td>簿情</td> <td>物基</td> <td>化基</td> <td>生基</td> <td>地基</td> <td>英</td> <td>独</td> <td>仏</td> <td>中</td> <td>韓</td>	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
人文学科 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化学コース	前期	備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業科、商業科等、職業教育を主とする学科の卒業(見込)者に限ります。 (注)理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																		
			1	2	2	倫政経	1	1	1	1											
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II A	数II B <td>簿情</td> <td>物基</td> <td>化基</td> <td>生基</td> <td>地基</td> <td>英</td> <td>独</td> <td>仏</td> <td>中</td> <td>韓</td>	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	2	2	倫政経	1	1	1	1	1					2					
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II A	数II B <td>簿情</td> <td>物基</td> <td>化基</td> <td>生基</td> <td>地基</td> <td>英</td> <td>独</td> <td>仏</td> <td>中</td> <td>韓</td>	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	

大学入学共通テストの指定教科・科目

学部・学科・課程・コース・分野	日程	パターン	地理歴史		公民		数学①		数学②		理科①		理科②		外国語						
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数I	数II	数IIA	数IIB	簿情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓
法政経学部	前期 後期	①	1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	2	英	独	仏	中	韓
教育学部	前期	①	1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	2	英	独	仏	中	韓
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	1 (注)	英	独	仏	中	韓
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	2	英	独	仏	中	韓
教育学部	前期	②	1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	1 (注)	英	独	仏	中	韓
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	1 (注)	英	独	仏	中	韓
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	2	英	独	仏	中	韓
教育学部	前期	③	1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	1 (注)	英	独	仏	中	韓
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	1 (注)	英	独	仏	中	韓
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	2	英	独	仏	中	韓
教育学部	前期	④	1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	1 (注)	英	独	仏	中	韓
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	1 (注)	英	独	仏	中	韓
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	2	英	独	仏	中	韓
教育学部	前期	①	1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	2	英	独	仏	中	韓
教育学部	前期	②	1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
			1	世B	日B	2	倫政経	1	1	簿情		物基	化基	生基	地基	1 (注)	英	独	仏	中	韓

指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。
 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業科、商業科等、職業教育を主とする学科の卒業(見込)者に限ります。
 (注)理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)

指定教科・科目を受験するパターンは①②③④のいずれでも構いません。
 パターン③の理科の選択(基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する)において、同一名称を含む科目(例:「物理基礎」と「物理」等)を選択することができません。
 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業科、商業科等、職業教育を主とする学科の卒業(見込)者に限ります。
 (注)地理歴史及び公民並びに理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)

指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。
 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業科、商業科等、職業教育を主とする学科の卒業(見込)者に限ります。
 (注)理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)

大学入学共通テストの指定教科・科目																									
学部・学科・課程・コース・分野	日程	パターン	地理歴史			公民		数学①			数学②			理科①		理科②		外国語							
			国語	世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿情	物基	化生	地基	物化	生	地学	英	独	仏	中	韓	
教育学部	前期	①	1			1 (注)			1					2			1							1	
			国語	世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB <td>簿情</td> <td>物基</td> <td>化生</td> <td>地基</td> <td>物化</td> <td>生</td> <td>地学</td> <td>英</td> <td>独</td> <td>仏</td> <td>中</td> <td>韓</td> <td></td>	簿情	物基	化生	地基	物化	生	地学	英	独	仏	中	韓	
教育学部	前期	②	1			1 (注)			1					2										1	
			国語	世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB <td>簿情</td> <td>物基</td> <td>化生</td> <td>地基</td> <td>物化</td> <td>生</td> <td>地学</td> <td>英</td> <td>独</td> <td>仏</td> <td>中</td> <td>韓</td> <td></td>	簿情	物基	化生	地基	物化	生	地学	英	独	仏	中	韓	
			<p>指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。</p> <p>パターン①の理科の選択(基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する)において、同一名称を含む科目(例:「物理基礎」と「物理」等)を選択することができません。</p> <p>「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業科、商業科等、職業教育を主とする学科の卒業(見込)者に限ります。</p> <p>(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)</p>																						
理学部	前期 後期	①	1			1 (注)			1					2										1	
			国語	世B	日B	地理B		倫政経		数IA		数IIB													
			<p>(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)</p>																						
理学部	前期 後期	①	1			1 (注)			1					1										1	
			国語	世B	日B	地理B		倫政経		数IA		数IIB													
			<p>(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)</p>																						
理学部	前期 後期	①	1			1 (注)			1					(1)										1	
			国語	世B	日B	地理B		倫政経		数IA		数IIB													
			<p>(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)</p>																						
理学部	前期 後期	備考	<p>理科の指定科目は、化学(必須)と物理、生物、地学のいずれか(選択)の2科目です。</p> <p>(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)</p>																						

大学入学共通テストの指定教科・科目																	
学部・学科・課程・コース・分野	日程	パターン	地理歴史			公民		数学①		数学②		理科①		理科②		外国語	
			国語	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II B	数I A	数II B	物化	英独仏	英独仏	英独仏	英独仏	英独仏
工学部	前期 後期	①	1			1 (注)			1								1
		備考	(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目で受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)														
工学部	前期	①	1			1 (注)			1								1
		備考	(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目で受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)														
園芸学部	前期 後期	①	1			1 (注)			1								1
		備考	(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目で受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)														
園芸学部	前期 後期	①	1			2			1								1
		備考	(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目で受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)														
園芸学部	前期 後期	②	1			1 (注)			1								1
		備考	(注)指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 (注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目で受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)														
医学部	前期 後期	①	1			1 (注)			1								1
		備考	(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目で受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)														

大学入学共通テストの指定教科・科目																		
学部・学科・課程・コース・分野	日程	バ ク ー ン	地理歴史			公民		数学①		数学②		理科①		理科②		外国語		
			世B	日B	地理B	倫政経	数IA	数IIB	物化生	英独仏中韓	国語	1	1	2	英	独	仏	中
薬学部 薬科学科 (一括募集)	前期	①	1 (注)			倫政経	数IA	数IIB	2									
			(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)															
薬学部	後期	①	1 (注)			倫政経	数IA	数IIB	1		(1)		1		(1)		1	
			(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)															
看護学部	前期	①	1 (注)			倫政経	数IA	数IIB	1		2							
			(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)															

令和5年度入学者選抜(一般選抜)における個別学力検査等の出題教科・科目等について

学部	学科・課程・コース・分野	前期日程	後期日程	
国際教養学部	国際教養学科	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B)又は 理(物基・物, 化基・化, 生基・生から1) 数(数I・数II・数A・数B)又は 地歴(世B, 日Bから1) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)*		
文学部	人文学科	行動科学コース	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 数(数I・数II・数A・数B) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)	小論文
		歴史学コース	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 地歴(世B, 日Bから1) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)	小論文 面接
		日本・ユーラシア文化コース	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 地歴(世B, 日Bから1) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)*	
		国際言語文化学コース	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 地歴(世B, 日Bから1) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)	
法政経学部	法政経学科	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 数(数I・数II・数A・数B) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)*	総合テスト	
教育学部	学校 教員 養成 課程	小学校コース	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 数(数I・数II・数A・数B) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)* 面接	
		中学校コース 国語科教育分野 社会科教育分野	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 数(数I・数II・数A・数B) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)* 専門適性検査	
		中学校コース 数学科教育分野	数(数I・数II・数III・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から1) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)* 専門適性検査	
		中学校コース 理科教育分野	数(数I・数II・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から2) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)* 専門適性検査	
		中学校コース 技術科教育分野	数(数I・数II・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から1) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)* 専門適性検査	
		小中専門教科コース 音楽科教育分野 美術科教育分野 保健体育科教育分野	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B)又は 数(数I・数II・数A・数B) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)* 実技 専門適性検査	
		小中専門教科コース 家庭科教育分野	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 数(数I・数II・数A・数B) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)* 専門適性検査	
		英語教育コース	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B)又は 数(数I・数II・数A・数B) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)* ライティング(英語表現I・英語表現II) 専門適性検査	
		特別支援教育コース	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 数(数I・数II・数A・数B) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)* 面接	
		乳幼児教育コース	国(国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B) 数(数I・数II・数A・数B) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)* 専門適性検査	
養護教諭コース	保健体育(保健) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から1) 外(コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III)* 面接			

学部	学科・課程・コース・分野	前期日程	後期日程
理学部	数学・情報数理学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から1) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)*	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)
	物理学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)*	総合テスト
	化学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(化基・化) (物基・物, 生基・生, 地基・地学から1) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)*	理(化基・化)
	生物学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(生基・生) (物基・物, 化基・化から1) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)*	理(生基・生)
	地球科学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から2) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)*	理(地基・地学)
工学部	総合 建築学コース 機械工学コース 電気電子工学コース 情報工学コース	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)*	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物)
	工学 都市工学コース 医工学コース 共生応用化学コース		数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化)
	科 デザインコース 物質科学コース		
園芸学部	園芸学科 応用生命化学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生から2) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)*	理(物基・物, 化基・化, 生基・生から2)
	緑地環境学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生から2) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)*	小論文
	食料資源経済学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)*	小論文
医学部	医学科 【一般枠入試】 【千葉県地域枠入試】	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生から2) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ) 面接	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生から2) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) 面接
薬学部	薬学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(化基・化) (物基・物, 生基・生から1) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)*	
	薬科学科		理(物基・物, 化基・化, 生基・生から2)
看護学部	看護学科	理(物基・物, 化基・化, 生基・生から2) 外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)* 面接	

注1) 小論文, 総合テスト, 専門適性検査, 実技等の出題範囲等については, 令和4年7月頃に公表する令和5年度入学者選抜要項または令和4年11月頃に公表する令和5年度一般選抜学生募集要項にて公表します。

2) 前期日程において, 「外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)」に「*」を付している学部・学科においては, 本学が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合, 成績に応じて「外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)」の点数を満点に換算, または所定の点数を加点します。

令和5年度入学者選抜（一般選抜）における外国語検定試験成績の利用

入学者選抜（一般選抜）において、下記の学部・学科等では、本学が指定する外国語検定試験のスコアを取得していれば、個別学力検査の「外国語」の得点を満点に換算※、又は「外国語」の得点に、満点を上限として所定の点数を加点することができます。

※ 個別学力検査の「外国語」の得点を満点に換算できるのは国際教養学部のみです。満点として換算することが認められた場合、個別学力検査の「外国語」の受験を免除します。

【一般選抜における外国語検定試験成績利用学部・学科等】

日程	学部・学科等	利用パターン
前期日程	国際教養学部	パターンⅠ
	文学部（人文学科日本・ユーラシア文化コース）	パターンⅢ
	法政経学部	パターンⅢ
	教育学部（学校教員養成課程英語教育コース）	パターンⅡ
	教育学部（上記コース以外）	パターンⅢ
	理学部	パターンⅢ
	工学部	パターンⅢ
	園芸学部	パターンⅡ
	薬学部	パターンⅢ
	看護学部	パターンⅡ

※文学部（上記以外のコース）、医学部は、利用しません。

※後期日程では、全ての学部・学科等において外国語検定試験成績の利用はありません。

【外国語検定試験の得点換算】

個別学力検査の「外国語」の得点に換算できる外国語検定試験のスコアは次のとおりです。なお、対象となる外国語検定試験は令和2年4月1日以降、令和4年12月までに受験した試験で、利用できる試験の種類は1つのみとします。

実用英語技能検定（英検）については、合格・不合格にかかわらず、CSE スコアで判定します。なお、試験の方式は問いません。

GTEC については、4技能のオフィシャルスコアのみ有効とします。

TOEIC L&R+TOEIC S&W については、両検定試験の受験及びスコアを必須とし、TOEIC S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定します。

（例）実用英語技能検定（英検）については、次ページの表のとおり、受験した級と取得したスコアに応じて得点換算します。

例えば、1級又は準1級を受験し、2300以上を取得した場合、パターンⅠに記載の学部（コース）では個別学力検査の外国語の得点を「満点」として換算し、パターンⅡとⅢに記載の学部（コース）では「30点」又は「10点」の加点となります。

同様に、2級を受験し、2180以上を取得した場合、パターンⅠとⅡに記載の学部（コース）では「20点」、パターンⅢに記載の学部（コース）では「5点」の加点となります。

なお、加点した結果、外国語の配点を越えた場合には、満点とします（例えば、配点が300点のとき300点を越えて加点はしません）。

【注】 下記の外国語検定試験を受験して取得したスコアは利用できません。

- ・Cambridge English リンガスキル
- ・IELTS indicator
- ・TOEFL iBT Special Home Edition
- ・TOEIC IP テスト（オンライン形式を含む）

パターンⅠ：国際教養学部

「外国語」 の得点換算	Cambridge English	実用英語技能 検定（英検）	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R + TOEIC S&W
満点換算	160 以上	2300 以上 1 級又は準 1 級	1190 以上	6.5 以上	309 以上	600 以上	80 以上	1560 以上
20 点加点	153 以上	2180 以上 準 1 級又は 2 級	1120 以上	5.0 以上	280 以上	540 以上	62 以上	1420 以上
10 点加点	140 以上	1950 以上 2 級	960 以上	4.0 以上	225 以上	420 以上	42 以上	1150 以上

パターンⅡ：教育学部（学校教員養成課程英語教育コース）、園芸学部、看護学部

「外国語」 の得点換算	Cambridge English	実用英語技能 検定（英検）	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R + TOEIC S&W
30 点加点	160 以上	2300 以上 1 級又は準 1 級	1190 以上	5.5 以上	309 以上	600 以上	72 以上	1560 以上
20 点加点	153 以上	2180 以上 準 1 級又は 2 級	1120 以上	5.0 以上	280 以上	540 以上	62 以上	1420 以上

パターンⅢ：文学部（人文学科日本・ユーラシア文化コース）、法政経学部、
教育学部（英語教育コース除く）、理学部、工学部、薬学部

「外国語」 の得点換算	Cambridge English	実用英語技能 検定（英検）	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R + TOEIC S&W
10 点加点	160 以上	2300 以上 1 級又は準 1 級	1190 以上	5.5 以上	309 以上	600 以上	72 以上	1560 以上
5 点加点	153 以上	2180 以上 準 1 級又は 2 級	1120 以上	5.0 以上	280 以上	540 以上	62 以上	1420 以上

【外国語検定試験成績利用時に必要となる証明書類】

本学が指定する外国語検定試験のスコアを取得し、個別学力検査の「外国語」の得点に換算することを希望する場合には、出願時に、出願サイトで外国語検定試験成績の利用の有無、利用する外国語検定試験の種類、級、スコア及び受験年月を登録の上、該当する検定試験の成績証明書等の提出が必要となりますのでご注意ください（出願期間に必要な書類が提出できない場合は利用できません）。

外国語検定試験	必要となる証明書類（成績証明書等）
Cambridge English	「Statement of Results」（結果ステートメント） 又は「Certificate」（認定証）
実用英語技能検定 （英検）	「合格証明書」（和文・英文ともに可） 又は「英検 CSE スコア証明書」 又は「個人成績表」
GTEC	「GTEC Official Score Certificate」
IELTS	「IELTS Test Report Form」（成績証明書）
TEAP	「成績表」
TEAP CBT	「成績表」
TOEFL iBT	「TOEFL Internet-based Test Taker Score Report」
TOEIC L&R+ TOEIC S&W	以下の①及び②の両方 ① 「TOEIC Listening & Reading Official Score Certificate」 ② 「TOEIC Speaking & Writing Official Score Certificate」
<p>出願時に、該当する検定試験の成績証明書等（原本。写し不可）1通を提出してください。出願登録完了後に、利用する試験又は成績証明書等の変更はできません。</p> <p>また、提出された原本を返却するため、必要額の切手を貼付した角形2号の返信用封筒も同封してください。</p>	

12. 学部への問合せ及び特別選抜学生募集要項等の請求方法

一般選抜では、令和3年度入学者選抜からインターネット出願を導入したため、従来の紙の募集要項（願書）は配付していません。

一般選抜学生募集要項は、千葉大学ホームページ（<https://www.chiba-u.ac.jp/exam/gakubu/general.html>）に電子データを掲載します。詳細はそちらをご確認ください（10月下旬頃掲載予定）。



学部への問合せ及び特別選抜学生募集要項の請求方法については、下記を参照してください。

なお、各学部へのメールによる請求・問合せの際は、各学部メールアドレス一覧が千葉大学ホームページ（<https://www.chiba-u.ac.jp/>）に記載されていますので、そちらをご覧ください。

また、入学者選抜全般の問合せは、学務部入試課入試係（TEL：043-290-2184）までご連絡ください。

◎特別選抜募集要項の請求方法

志望学部の窓口で配付します。直接来訪することができない場合は、以下の方法でご請求ください。

【テレメールによる請求方法】

テレメール進学サイトのホームページ（<https://telemail.jp/shingaku/>）から募集要項を請求することができます。

なお、一部の特別選抜はテレメールで取扱っておりませんので、【郵送による請求方法】にてご請求ください。

【郵送による請求方法】

「〇〇学部△△学生募集要項請求」（〇〇には学部名を、△△には学校推薦型選抜等の特別選抜名を記入）と朱書した封筒に、料金分の郵便切手（下表の「郵便切手料金（重量）」欄を参照）を貼付した返信用封筒（角形2号の封筒：約33×24cm、表面に返信先の郵便番号、住所、氏名を明記すること）を同封し、志望学部へ直接請求（下表の「請求・問合せ先」欄参照）してください。なお、「郵便切手料金（重量）」の記載がない選抜は、郵送での配付を行っておりませんので、【テレメールによる請求方法】にてご請求ください。

志望学部	請求・問合せ先 ※ 電話での問合せは、月曜日から金曜日（祝日を除く。）の9時から17時までの間とし、原則として志願者本人が行ってください。	特別選抜募集要項発表(発送)予定時期並びに【郵便による請求方法】で請求する場合の郵便切手料金		
		特別選抜名	発表(発送)予定時期	郵便切手料金(重量)
国際教養学部	千葉大学人系学務課国際教養学部学務係 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 TEL:043-290-2977 FAX:043-290-3608	総合型選抜	7月下旬	210円(150g)
文学部	千葉大学人系学務課文学部学務室(文学部担当) 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 TEL:043-290-3631 FAX:043-290-2356	総合型選抜	7月下旬	140円(100g)
		学校推薦型選抜	7月中旬	140円(100g)
		社会人選抜	7月中旬	140円(100g)
		私費外国人留学生選抜	7月中旬	140円(100g)
法政経学部	千葉大学人系学務課学部学務室(法政経学部担当) 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 TEL:043-290-2350 FAX:043-290-2356	総合型選抜	7月下旬	140円(100g)
		私費外国人留学生選抜	7月中旬	140円(100g)
教育学部	千葉大学教員養成系学務課入試係 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 TEL:043-290-2515 FAX:043-290-2504	総合型選抜	6月下旬	210円(150g)
		私費外国人留学生選抜	11月上旬	210円(150g)
理学部	千葉大学理工系学務課理学部学務係 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 TEL:043-290-2880 FAX:043-290-2874	総合型選抜	7月中旬	140円(100g)
		私費外国人留学生選抜	7月中旬	140円(100g)
工学部	千葉大学理工系学務課工学部学務室学生支援・入試係 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 TEL:043-290-3054 FAX:043-290-3076	総合型選抜	7月上旬	
		私費外国人留学生選抜	7月上旬	
園芸学部	千葉大学松戸地区事務課学務室学務係 〒271-8510 松戸市松戸648番地 TEL:047-308-8712 FAX:047-308-8720	総合型選抜	6月中旬	210円(150g)
		園芸産業創発学プログラム選抜	7月中旬	210円(150g)
		私費外国人留学生選抜	6月中旬	210円(150g)
医学部	千葉大学亥鼻地区事務課学務課医学部学務係 〒260-8670 千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号 TEL:043-226-2008 FAX:043-226-2008	私費外国人留学生選抜	11月	140円(100g)
薬学部	千葉大学亥鼻地区事務課学務課薬学部学務係 〒260-8675 千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号 TEL:043-226-2941 FAX:043-226-2857	学校推薦型選抜	7月中旬	140円(100g)
		帰国生徒選抜	7月中旬	140円(100g)
		私費外国人留学生選抜	11月	140円(100g)
看護学部	千葉大学亥鼻地区事務課学務課看護学部学務係 〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号 TEL:043-226-2381 FAX:043-226-2382	学校推薦型選抜	6月下旬	140円(100g)
		社会人選抜	6月下旬	210円(150g)
		私費外国人留学生選抜	6月下旬	140円(100g)

※「先進科学プログラム(飛び入学)学生募集要項」の請求方法等は、51～54ページを参照してください。



CHIBA UNIVERSITY

千葉大学一般選抜では インターネット出願を導入しました

インターネット出願の導入により、紙の募集要項（願書）は配付していません。
千葉大学ホームページにてご確認ください。

インターネット出願対象選抜

一般選抜（前期日程・後期日程）

そのほかの特別選抜は、従来通り紙の願書で出願受付します。

☑インターネット出願の流れ

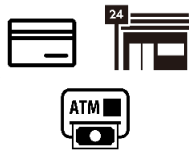
出願期間：令和4年1月24日（月）～2月4日（金）



募集要項を
確認



出願情報登録



検定料のお支払い



証明写真を
アップロード



志願票を印刷



必要書類を
郵送

インターネット出願サイトは、出願期間である令和4年1月24日（月）～2月4日（金）のあいだオープンします。上記出願期間内に書類が到着するように、出願情報の登録～必要書類の郵送を行ってください。出願についてご不明な点は、ガイダンスサイトをご覧ください。

インターネット出願サイトにて出願登録後、郵送していただく書類は次のとおりです。

- ① 千葉大学志願票（出願サイトからダウンロード）② 調査書等
- ③ 外国語検定試験の成績証明書等（希望者のみ）④ 修学資金貸付申請書等（医学部医学科地域卒志願者のみ）

②～④は、出願期間に間に合うよう、余裕をもってご準備ください。

☑簡単・便利なインターネット出願

願書の取り寄せ
不要！

24時間いつでも
出願登録可能！

スマホ・タブレットで
手軽に出願！

入力ミスを
システムが防止！

内容の確認・修正も
ラクラク！

便利な支払方法が
選べる！

写真はアップロード
するだけ！

受験票は
自宅で印刷！

令和4年度千葉大学一般選抜学生募集要項は、令和3年10月下旬ごろ、本学ホームページ
＜一般選抜＞（<https://www.chiba-u.ac.jp/exam/gakubu/general>）に掲載予定です。
インターネット出願ガイダンスサイトは、出願期間外でもご確認ください。

＜一般選抜＞



千葉大学学務部入試課

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 ☎ 043-290-2184 ✉ dfe2184@office.chiba-u.jp